



県民の図書館



要覧 2018
(平成30年度)

栃木県立図書館

栃木県立図書館要覧「県民の図書館」（要覧 2018・平成 30 年度版）目次

1 沿革・管理・運営	
(1) 栃木県立図書館のあゆみ	1
(2) 平成 30 年度経営方針	4
(3) 平成 30 年度主要事業実施計画	5
(4) 平成 30 年度主要行事等月別実施予定一覧	8
(5) 平成 30 年度事業別予算概要	9
(6) 組織	10
(7) 施設	11
2 事業の概要	
(1) 資料の収集・保存	13
ア 図書資料の収集（地域資料を除く）	13
イ 地域資料の収集	15
(2) 館内利用サービス	19
ア 平成 29 年度の利用状況と館内利用サービス	19
イ 調査相談	19
ウ 公開資料	20
エ その他のサービス	25
(3) 課題解決支援サービス	26
(4) 主な講座・催事・展示等	27
(5) 図書館協力とネットワーク	32
ア 協力業務	32
イ 栃木県図書館総合目録システム	34
ウ 国立国会図書館総合目録ネットワーク	34
(6) 平成 29(2017) 年度栃木県立図書館運営評価	35
3 県内公共図書館・公民館図書室	
(1) 図書館	36
(2) 公民館図書室	37
巻末資料 統計	

1 沿革・管理・運営

(1) 栃木県立図書館のあゆみ

年月	主な動き
明治43年 6月 (1910年)	県立図書館の母体となる「二宮文庫」開設（所蔵2,980冊）
昭和10年 6月	栃木県教育会図書館開館（旧・二宮文庫） ※ 二宮文庫は、二宮尊徳翁五十年祭を記念して広く実業その他学術に関する図書雑誌類を蒐集し、保存し、公衆の閲覧に供して地方人文の発達を図る目的で、現在の宇都宮市塙田（当時の宇都宮町塙田村二里山の県庁前）にあった栃木県師範学校内に開設された。
21年 11月 (1946年)	栃木県立図書館開館（教育会館内）（所蔵約35,000冊） ※ 当時、教育会館は、現在の総合文化センターの辺りにあった。
22年 7月	児童閲覧室開設
23年 5月	巡回文庫開設
24年 2月	館外貸出開始
25年 4月 7月	図書館法公布 視聴覚ライブラリー開設 レコードコンサート開始（昭和46年2月で終了） 移動図書館による貸出開始 第1号車運行開始 ※ 車名は公募により「あけぼの号」。応募者260名から選ばれた。巡回コースは、「烏山」「家中」「藤原」「北那須」の4コース、初日は「烏山」コースから運行が開始された。
26年 6月	栃木県立図書館設置条例公布
27年 7月	移動図書館第2号車完成
28年 8月	移動図書館第3号車完成 ※ 巡回コースは33コースに増加した。
29年 9月	栃木会館及び図書館建設起工式挙行
30年 4月 (1955年) 12月	日本点字図書館分館設置（昭和49年5月、とちぎ視聴覚障害者情報センター点字図書館に移管） 栃木会館隣に新県立図書館開館
32年 4月	レコード貸出開始
35年 7月	前田雀郎文庫開設
36年 9月	複写サービス開始
37年 7月 11月	栃木県立図書館協議会設置 全国図書館大会を宇都宮市において開催
40年 5月	郷土資料展示室開設（後、郷土資料館として分離）
41年 4月	貸出文庫配本所設置
43年 5月	「やすむ前のひととき読書」運動開始
44年 11月	図書館新館建設起工式挙行
46年 4月 (1971年) 5月 10月	図書館新館落成式挙行 現在地において新館開館 「読書感想画コンクール」実施
48年 10月	出口文庫開設
49年 5月 6月 8月	日本点字図書館分館指定解除（点字図書館に移管） 公開講座「子どもと読書」実施 身体障害者郵送貸出開始
50年 4月	公開講座「郷土史研究」実施
51年 12月	機構改革、管理課・調査相談課・閲覧課・館外奉仕課
52年 2月 4月	全国公共図書館参考事務研修会を藤原町において開催 下野新聞等マイクロ化始まる、マイクロリーダープリント設置
53年 3月	栃木県立図書館蔵書目録刊行開始

年 月	主 な 動 き
昭和55年 1月	機構改革、管理課・調査相談課・資料課・館外奉仕課
5月	図書館協力車運行開始
56年 4月	公開資料室（文科系・理科系）設置
60年 4月	新聞雑誌室の設置
61年 3月	栃木県公共図書館逐次刊行物目録刊行
62年 3月	栃木県郷土資料総合目録刊行
6月	栃木県情報システム検討委員会発足、国立国会図書館とオンライン検索実験開始
10月	森山文庫開設
63年 8月	「ミニコンサート」開始（平成8年4月から「クラシックライヴコンサート」に）
平成 2年 4月	「子どもの本のつどい」開始
5月	コンピュータによるサービス開始、ファクシミリ・サービス開始
3年 7月	栃木県立足利図書館とオンライン開始
11月	全国移動図書館・協力事業研究集会を宇都宮市において開催
4年 10月	栃木県学習情報提供システムの端末機設置（平成12年4月に廃止）
5年 1月	公開特許情報検索システムの端末機設置（平成11年12月に廃止）
7年 4月	電算機バージョンアップ（処理能力80万書誌・FACOM K6700/30C） 視聴覚資料の電算化
8年 3月	滝澤宏郎レコードコレクション開設
4月	レコードによるジャズコンサート開始（平成13年2月で終了）
11月	「栃木県図書館情報ネットワーク」運用開始 栃木県立図書館50周年記念行事の実施 ※ 展示「栃木県立図書館50年のあゆみ」、文芸講演会、映画会、子どもの本のつどい、レコードによるジャズコンサート
9年 11月	全国公共図書館奉仕部門研究集会及び関東地区公共図書館協議会奉仕部門研究集会を藤原町において開催
10年 4月	機構改革、管理課・調査相談課・資料課・企画協力課
12年 3月	移動図書館廃止
4月	電算機バージョンアップ (処理能力130万書誌・インターネット、電子メール対応・GRANPOWER7000D モデル400)
12月	国立国会図書館ヘデータ提供開始（国立国会図書館総合目録ネットワーク事業）
13年 4月	宇都宮大学附属図書館及び自治医科大学図書館との相互協力運用開始 日曜日開館、月曜日休館に統一
8月	ホームページ（以下、「HP」という。）開設 郷土ゆかりの作家・作品コーナー設置
10月	佐野短期大学図書館、獨協医科大学図書館及び宇都宮短期大学図書館との相互協力運用開始 中国浙江省浙江図書館研修生を受入れ(5か月間)
11月	電子メールによるレファレンスサービス開始
14年 1月	モバイル端末対応HP開設
4月	足利工業大学図書館、作新学院大学図書館及び白鷗大学図書館との相互協力運用開始
5月	文星芸術大学図書館、宇都宮文星短期大学図書館との相互協力運用開始
15年 2月	栃木県総合教育センター図書資料室との相互協力運用開始
6月	図書館ボランティア受入れ開始
10月	浙江文庫開設
11月	HPを全面リニューアル、情報発信機能の整備・充実を図る 関東地区公共図書館協議会市区町村立図書館運営研究会を藤原町において開催
16年 5月	青少年コーナー設置
9月	HPに「子どもの読書活動支援情報」を新設
17年 2月	電算機バージョンアップ（処理能力160万書誌・PRIME POWER450） インターネットによる「栃木県図書館資料検索」「貸出予約」「栃木県図書館総合目録」システム運用開始 HP検索メニュー追加によるトップページのリニューアル

年 月	主 な 動 き
平成17年 2月 6月 7月 9月 11月 12月	利用者用インターネット端末機設置 財団法人とちぎ男女共同参画財団情報ライブラリーとの相互協力運用開始 HP「レファレンス事例」検索機能の追加 HP「WEB調査相談カウンター」リニューアル HP「難読地名等データベース」検索機能追加 HP「購入雑誌・新聞縮刷版・住宅地図」栃木県公共図書館所蔵館検索公開 国際医療福祉大学図書館、小山工業高等専門学校図書情報センターとの相互協力運用開始 HP「栃木県優良推奨図書検索」公開
18年 1月 4月 5月 6月 8月 11月 12月	HP「栃木県内図書館関連新聞記事見出検索」公開 HP「栃木県立図書館子どものページ」開設 HPトップページデザイン一新 図書館情報処理システムレベルアップ 関東地区公共図書館協議会幹事会・総会・研究発表大会を宇都宮市において開催 HP「図書館だより」公開 HP「購入雑誌・新聞縮刷版・住宅地図栃木県公共図書館所蔵館検索」リニューアル 足利短期大学図書館との相互協力運用開始 HP「調べるニュース」公開
19年 1月 3月 4月 5月 8月 9月	祝日開館試行、協力車巡回新コース試行 HP「栃木県立図書館所蔵新聞データベース」公開 祝日開館開始、月末休館日を第4木曜日に変更、協力車巡回新コース実施 HP「県民の図書館」（県立図書館要覧）公開 図書館情報発信事業開始（平成23年度から地域課題解決支援事業に改称） 子どもの読書ボランティア指導者養成講座開始
20年 4月 11月	協力車巡回サービスの充実（巡回回数、コースの見直し） 子どもの読書ボランティア指導者派遣事業開始 全国公共図書館児童・青少年部門研究集会及び関東地区公共図書館協議会運営研究発表大会を宇都宮市において開催
21年 3月 12月	吉野文庫開設 図書館貴重図書デジタル化事業実施（～平成22年2月）
22年 6月 12月	「栃木県立図書館貴重書画像データベース」を館内閲覧用端末機で公開 図書館貴重図書デジタル化事業実施（～平成23年3月）
23年 1月 6月 12月	栃木県立図書館あり方検討委員会設置 土曜日・日曜日・祝日（県庁閉館日は除く）の県庁地下駐車場利用開始 本館耐震改修工事に伴い仮図書館（旧宇都宮中央郵便局）へ移転 本館耐震改修工事に着手
24年 1月 2月 12月	栃木県立図書館あり方検討委員会が知事に報告書提出 図書館貴重図書デジタル化事業実施（～平成24年3月） 本館耐震改修工事完了に伴い、移転作業のため仮図書館を閉館
25年 2月 4月	図書館本館で業務を再開 土曜日・日曜日・祝日（県庁閉館日は除く）に加え平日の県庁地下駐車場利用開始 図書館機能の充実のため、館内レイアウトの見直し (読書活動支援室の設置、調査相談室・地域資料室の充実) 「県民ライブコンサート」開始
26年 1月 12月	図書館情報処理システム更新 (iListfiera V2-L6) 国立国会図書館の「図書館向けデジタル化資料送信サービス」によるデジタル化資料の閲覧、複写サービス開始
27年 4月 7月	館内1階ロッカールーム内に休憩・飲食スペースを設置 居住地返却制度開始
28年 3月 8月 12月	「栃書類従 県民がよく使う栃木県の地域資料リスト」発行 「栃木県立図書館デジタルコレクション」公開開始 「続 栃書類従 県民がよく使う栃木県の地域資料リスト」発行
29年 1月 (2017) 6月	フェイスブックでの情報発信開始 オンラインデータベースの館内利用開始

(2) 平成30年度経営方針

基本方針

県立図書館は、県内公共図書館の中核的図書館として、高い専門性を有する司書と豊かな蔵書を基盤としつつ、本県の文化や歴史に関わる資料を広範囲に収集・保存・活用して“知”的サービスを提供するとともに、市町立図書館への支援・補完により県全体の図書館サービスの向上に努め、本県文化の発展や振興に寄与する。

目指すべき図書館像

県立図書館は、過去から引き継がれてきた“知”との出会いと、新たに未来へと引き継がれていく“知”的創造の場であり、人と情報、人と人をつなぎ、とちぎの人づくり、地域づくりを支える“知”的拠点であるとの基本理念のもと、次に掲げる図書館像の実現を目指す。

- (1) “とちぎ”のことなら何でもわかる図書館
- (2) 県内図書館をリードする中核的図書館
- (3) 県民の課題解決のための図書館

重点施策

「目指すべき図書館像」の実現に向けて、次の事業を重点的に実施し、図書館サービスの一層の定着と深化を図るものとする。

1 知の財産を守り育み、発信する取組の充実

- (1) 本県の歴史、文化、自然、産業、慣習等にゆかりの深い資料（地域資料）を幅広く収集する。
- (2) 個人や企業等が所有する地域資料を発掘し、寄贈依頼を積極的に行う。
- (3) 文書館・美術館・博物館等との協力体制を強化し、関連する所蔵資料を連携して情報発信していく。
さらに、他部局等とも積極的に連携協力をを行い、豊富な資料とレファレンス力等図書館の持つ可能性等についてPR活動を展開していく。
- (4) 栃木県が作成・発行するデジタル化された行政資料などの栃木県に関する資料・情報をわかりやすく体系的に整理し、ホームページ上で広く県民に提供する。
- (5) 各種イベント等の機会を捉えて、関連図書資料の展示を行うなど図書館に興味を持ってもらうきっかけづくりに努める。

2 図書館と人と情報をつなぎ、県民ニーズに対応したサービスを展開

- (1) 市町立図書館との連携のもと、県立図書館資料居住地返却制度、資料相互貸借制度や「栃木県図書館総合目録システム」の円滑な運用等により、非来館型サービスの充実を図る。
- (2) 子どもの読書活動推進のための指導者のスキルアップを支援するとともに、関係機関とのネットワーク化と指導者の活動支援の強化を図る。
- (3) 市町立図書館等へのレファレンス支援や職員研修を充実するなど、きめ細かな支援を行い、県全体の図書館サービスの向上を図る。
- (4) 県内の貴重な資料等の最終保存館として、市町立図書館との緊密な連携のもと、逐次刊行物の保存分担体制の円滑な運用を図るとともに、図書資料の保存体制を構築する。

3 知の財産を活用し、県民の課題解決を支援する取組の充実

- (1) 専門的・学術的、資料価値が高い資料を中心に収集するとともに、大学図書館や国会図書館、他都道府県図書館、関係機関等と連携して資料・情報の提供を行う。
- (2) インターネットを活用した各種オンラインデータベースの情報提供と利用促進を図る。
- (3) 時節に応じたテーマを定め、企画展示やホームページ、フェイスブックによる情報提供を行う。
- (4) 専門的な調査研究スペースの提供や県民の交流拠点としての機能の充実を図る。
- (5) 社会情勢や県民ニーズを検証し、運営の改善と新たな図書館サービスの提供に努める。

4 利用者の視点に立った図書館サービスの推進

絶えず利用者の声に耳を傾けることにより、利用者の視点に立った図書館サービスの推進に努める。

(3) 平成30年度主要事業実施計画

ア 知の財産を守り育み、発信する取組の充実

No.	事業名	概 要	対 象	実施時期
1	地域資料の収集	<ul style="list-style-type: none"> ■ 地域に関する歴史的資料、行政資料、地域内出版物など、栃木県に関する様々な資料を収集する。 ■ 本県出身、在住等ゆかりの作家の作品、本県が舞台として登場する文学作品等を収集する。 ■ 個人や企業等が所有する資料を発掘し、寄贈を依頼する。 ■ 栃木県が作成・発行するデジタル化された行政資料などの栃木県に関する資料・情報を収集・整理し、ホームページ上で広く県民に提供する。 	県民	通年
2	寄贈資料の受入 (地域資料を除く)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 一般に市販されていない国の行政資料や研究機関・団体・大学等の刊行物、自費出版などを積極的に受け入れる。 ■ 政府・研究機関刊行の定期刊行物を継続的に受け入れる。 	県民	通年
3	購入資料の収集 (地域資料を除く)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 新規刊行の全集・叢書等の収集 対象範囲を厳選して収集を図る。 ■ 事典、辞書、統計書等参考図書の収集 レファレンスでの活用状況等を勘案し選定を行う。 ■ 一般図書 専門書を中心に、市町立図書館の所蔵状況や新聞書評等を参考として収集する。 	県民	通年
4	ロビー等展示	<ul style="list-style-type: none"> ■ 1階ロビーでテーマを決め本の紹介や情報提供をする。 4～5月 子どもの読書週間関連展示 4～7月 デスティネーションキャンペーン・県民の日 関連展示 8～9月 昆虫展(仮) 10～12月 文芸講演会関連展示 1～3月 「平成」を回顧する資料の展示 ■ 文書館、美術館、博物館等と連携し、各館等の企画展に関連する所蔵資料を展示・紹介していく。 	県民	通年
5	ホームページ、フェイスブックでの情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ■ 各種講座やサービス等に関する「県立図書館からのお知らせ」や「新着図書」、「地域デジタル化資料」、「パスファインダー」、「レファレンス事例」、「コンサート開催情報」、「館内展示」等を体系的に整理し、分かりやすく情報発信する。 	県民	通年
6	図書館に興味を持つてもらう取組	<ul style="list-style-type: none"> ■ 県民ライブコンサートの開催 様々なジャンルのライブコンサートを開催し、県民に生の音楽を楽しむ場を提供する。 ■ 各種イベント等の機会を捉えた関連図書資料の展示などのきっかけづくりを行う。(随時) 	県民	概ね隔月 通年

イ 図書館と人と情報をつなぎ、県民ニーズに対応したサービスを展開

No.	事業名	概 要	対 象	実施時期
1	県立図書館資料居住地返却制度の適切な運用	<ul style="list-style-type: none"> ■ 市町立図書館等との連携のもと、県立図書館資料の居住地返却制度の適切な運用に努め、利用者の一層の利便性の向上を図る。 	県民	通年
2	相互貸借協力車の運行	<ul style="list-style-type: none"> ■ 貸借件数の多い図書館を週2回以上巡回し、相互貸借サービスの充実を図る。(稼働予定日数 248日) <ul style="list-style-type: none"> ・週3回巡回する図書館(1か所) 宇都宮市立 ・週2回巡回する図書館(9か所) 足利市立、栃木市立、佐野市立、鹿沼市立、小山市立、真岡市立、大田原市立、那須塩原市、高根沢町 	県民	通年
3	図書館総合目録システム(横断検索システム)の適切な運用	<ul style="list-style-type: none"> ■ 県内大学図書館を含めた「栃木県図書館総合目録」(横断検索システム)の構築と円滑な運用に努め、県民の一層の利用を促進する。 	県民	通年
4	文芸講演会	<ul style="list-style-type: none"> ■ 著名な作家を招いて講演会を開催し、作家とのふれあいを通して、県民の読書への関心をより一層高める。 	県民	11月

No.	事業名	概要	対象	実施時期
5	優良読書グループ表彰	■ 読書の普及を目的に活動している読書グループのうち、模範的な活動を実践している団体を表彰する。	県民	11月
6	子どもの読書ボランティア指導者スキルアップ研修会	■ 子どもの読書ボランティア指導者の更なるスキルアップを中心とした研修事業を行う。	県民	9～1月
7	子どもの読書ボランティア指導者交流会	■ 「子どもの読書ボランティア指導者養成講座」を修了し、県に登録された指導者の活動活性化のため、交流会や実演発表会等、様々な取組を実施する。	県民	通年
8	子どもの読書ボランティア指導者派遣	■ 「子どもの読書ボランティア指導者養成講座」を修了した指導者を、地域でボランティア活動をするグループ・団体等に派遣し、読み聞かせやお話などの実践に対して支援・指導を行う。	県民	通年
9	高校生読書活動推進事業への参画	■ 生涯学習課と連携して、高校生による読書活動推進リーダー「読書コンシェルジュ」を育成し、高校生の自主的・自発的な読書活動の推進を図る。 ■ 「読書コンシェルジュ」が選定した「おすすめ本図書セット」の貸出し事業を円滑に実施し、高校生の読書活動の推進を図る。	県民	通年
10	図書館等職員基礎研修会	■ 図書館業務への基礎的な理解を図るための研修会を開催する。	市町立図書館等職員	5月
11	レファレンス基礎研修会	■ 窓口業務経験の比較的浅い職員を対象とした、レファレンスへの基礎的な理解を図るための研修会を開催する。	市町立図書館等職員	5月
12	出張研修会	■ 上記10で実施する講義「図書館サービスと著作権」及び11「レファレンス基礎研修会」と同内容の研修会を、市町立図書館等の求めに応じて、出張して開催する。	市町立図書館等職員	9～2月
13	中堅職員ステップアップ研修会	■ 業務経験が概ね3年以上の中堅職員を対象とした、図書館サービスの向上に資する知識・技術を習得するための研修会を開催する。	市町立図書館等職員	9月
14	図書館経営研修会	■ 県内図書館等で指導的な立場にある職員や図書館主管課担当職員を対象とした、図書館経営に関わる高度かつ専門的な知識・技術を習得するための研修会を開催する。	市町立図書館等職員	6月
15	レファレンス応用研修会	■ 高度なレファレンス能力を備えた図書館職員を養成するための研修会を開催する。	市町立図書館等職員	12月
16	児童サービス研修会	■ 市町立図書館、公民館図書室、学校図書館担当者等を対象に研修会を開催し、児童サービス担当者の資質の向上を図る。	市町立図書館等職員	1月
17	保存分担体制の整備	■ 市町立図書館との緊密な連携のもと、逐次刊行物（雑誌）の保存分担体制の円滑な運用を図る。	市町立図書館等	通年
18	市町支援図書の購入	■ 購入資料の選定に当たっては、市町立図書館等の要請を踏まえて実施する。 市町立図書館において収集方針等の理由から選定を見送ったもので、かつ、県内図書館等で所蔵していないものを収集方針に沿って購入する。	市町立図書館等職員	通年
19	館長会議	■ 県内図書館同士の連携強化のため、必要に応じて館長会議を開催する。	市町立図書館館長	随時
20	図書館協力ネットワーク会議	■ 市町立図書館等の協力業務担当者による業務上の打合せ及び情報交換のため、ネットワーク会議を開催する。	市町立図書館等	10月
21	「栃木県内の図書館」の発行	■ 県内の県立図書館・市町立図書館・公民館図書室・大学図書館等の概要、事業実施状況及び統計データを取りまとめ発行する。（発行部数 300部） また、ホームページにも掲載する。	県民	9月

ウ 知の財産を活用し、県民の課題解決を支援する取組の充実

No.	事業名	概要	対象	実施時期
1	専門的学術的資料の充実と情報提供	■ 県内各関係機関や外郭団体との連携・協力のもとに専門的、学術的な資料を収集し、より専門的な情報提供を図る。	県民	通年
2	地域課題解決支援事業	■ 課題解決の参考となる情報を提供するため、図書館資料提供やオンラインデータベースの公開、関係機関との連携による講座の開催等を実施する。	県民	通年
3	インターネットオンラインデータベースを活用した情報提供	■ インターネットを活用した各種オンラインデータベースの情報提供と利用促進を図る。	県民	通年
4	企画展示等による情報提供	■ 時節に応じたテーマやタイムリーな話題の企画展示を行うとともに、その内容をホームページ、フェイスブック等により発信していく。 ■ 一般県民を対象とした図書館資料の活用に係る講座等を開催する。	県民	通年 7月
5	専門的なレファレンス研修への参加	■ 図書館司書専門講座、レファレンス研修等を受講する。受講内容については、広く他の職員へも周知を図る。	県立図書館職員	通年
6	パスファインダーの発行	■ レファレンス事例等を踏まえて策定した年間発行計画に基づきパスファインダーを順次発行し、館内に配備するとともに、ホームページによる情報提供を行い、利用者の調査研究の利便性向上を図る。	県民	通年
7	県立図書館要覧（県民の図書館）の発行	■ 図書館の事業概要、統計等をまとめた県立図書館要覧（県民の図書館）を発行し、広く周知を図る。 また、ホームページにも掲載する。	県民	6月
8	職場研修	■ 新任職員研修（カウンター業務研修） ■ 第4木曜日に職員全体会議を開催し、課題等について意見交換を行う。	県立図書館職員	4～6月 通年

(4) 平成30年度主要行事等月別実施予定一覧

※は関係団体行事

月	主 要 行 事	研 修 事 業	広 報 ・ 展 示
4	・県立図書館新任職員研修		・「図書館だより」発行 ・「子どもの読書週間 ×図書館記念日」関連資料展示 ・デスティネーションキャンペーン・県民の日関連展示
5	・県民ライブコンサート[5/26(土)] ※栃木県公共図書館協会総会[5/17] ※栃木県読書推進運動協議会 (第1回会議)[5/25]	※栃木県公共図書館協会 図書館等職員基礎研修会[5/9～10] ※栃木県公共図書館協会 レファレンス基礎研修会[5/24]	
6	・要覧「県民の図書館」発行	・子どもの読書ボランティア指導者交流会[第1回:6/6] ※栃木子どもの本連絡会2018栃木子どもの本連続講座[第1回:6/16]	・「図書館だより」発行
7	・県民ライブコンサート[7/8(日)]	※栃木子どもの本連絡会2018栃木子どもの本連続講座[第2回:7/8、第3回7/22] ※栃木県公共図書館協会 図書館経営研修会[7/25]予定 ・図書館活用講座[7/26]	・蒲生君平生誕250年関連展示
8			・「図書館だより」発行 ・昆虫展(仮)
9	・県民ライブコンサート[9/9(日)] ※栃木県読書推進運動協議会 (第2回会議) ※栃木県公共図書館協会 「栃木県内の図書館」発行 ※栃木県公共図書館協会 図書館協力ネットワーク会議	・子どもの読書ボランティア指導者スキルアップ研修(第1回) ・子どもの読書ボランティア指導者交流会[第2回:9/5] ※栃木子どもの本連絡会2018栃木子どもの本連続講座[第4回:9/8]	
10	・蔵書点検 ・県民ライブコンサート[10/14(日)]	・子どもの読書ボランティア指導者スキルアップ研修(第2回)	・「図書館だより」発行 ・文芸講演会関連展示 ・「読書週間」関連資料展示
11	・とちぎ教育の日「文芸講演会」 ・県民ライブコンサート[11/11(日)]	・子どもの読書ボランティア指導者スキルアップ研修(第3回) ※栃木県公共図書館協会 中堅職員ステップアップ研修会[11/22]予定	
12	・全国高等学校ビブリオバトル2018栃木県大会	※栃木県公共図書館協会 レファレンス応用研修会 ・子どもの読書ボランティア指導者交流会[第3回:12/5]	・「図書館だより」発行
1		※栃木県公共図書館協会 児童サービス研修会 ・子どもの読書ボランティア指導者スキルアップ研修(第4回)	「平成」を回顧する資料の展示
2	・県民ライブコンサート[2/3(日)]		・「図書館だより」発行
3	・栃木県立図書館協議会 ※栃木県公共図書館協会役員会		

(5) 平成30年度事業別予算概要

(単位 千円・%)

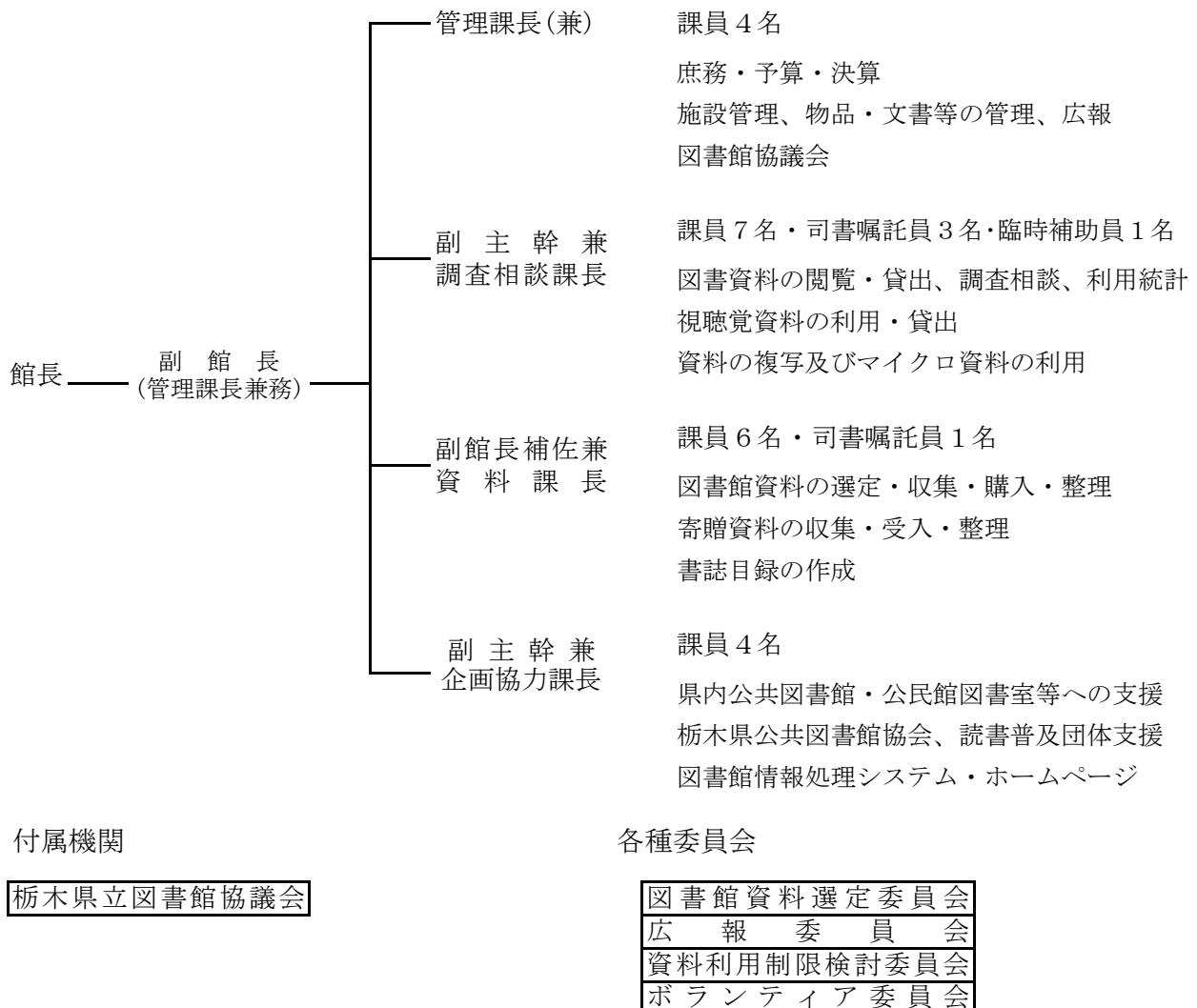
事業名	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	年度比 (A)/(B)	摘要
1 図書館運営費	29,029	30,823	94.2	
(1) 管理運営費	28,950	30,744	94.2	図書館管理運営
	(2) 図書館協議会費	79	79	100.0 図書館協議会運営経費
2 図書館事業費	32,844	32,708	100.4	
(1) 図書館資料費	24,794	24,759	100.1	図書、視聴覚資料の購入
	(2) 館内サービス費	1,725	1,665	103.6 サービス機器リース、資料の整理等館内業務
	(3) 資料整備費	1,152	1,115	103.3 資料の収集、整備、保存
	(4) 公立図書館連携推進費	5,173	5,169	100.1 協力車業務、県内図書館支援、読書グループの育成
3 県立図書館情報処理システム費	26,564	30,970	85.8	
(1) 情報処理システム費	22,507	26,759	84.1	業務システム、蔵書検索システムのリース・保守
	(2) 利用者用インターネット端末等経費	208	208	100.0 利用者用インターネット端末の運用
	(3) 管理運営費	3,849	4,003	96.2 書誌データ購入等、図書館資料の管理
合計	88,437	94,501	93.6	

(生涯学習課事業 令達分)

事業名	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	年度比 (A)/(B)	摘要
1 子どもの読書活動推進事業費	285	285	100.0	
(1) 子どもの読書ボランティア指導者養成講座等	285	285	100.0	読書ボランティア指導者向け研修会
合計	285	285	100.0	

(6) 組織

ア 事務分掌



イ 職員数

(平成30年4月1日現在)

区分	館長	副館長	課副館長補佐長兼	課副主幹長兼	係長	主査	主任	司書	主事	主任公仕	小計	嘱託員	司書	補助員	臨時員	合計
男	1	1		2 (1)	1	5 (1)	2 (1)	1 (1)	2	1	1 6 (4)					1 6 (4)
女			1			2 (1)	2 (1)	5 (5)			1 0 (7)	4 (4)	1			1 5 (11)
計	1	1	1	2 (1)	1	7 (2)	4 (2)	6 (6)	2	1	2 6 (11)	4 (4)	1			3 1 (15)

※ () は司書資格者数 (内数)

ウ 栃木県立図書館協議会

図書館の運営に関し館長の諮問に応じるとともに、図書館奉仕につき意見を述べる付属機関として、「図書館法」第14条の規定に基づき、「栃木県立図書館協議会に関する条例」により設置されている。

委員 第28期（任期：平成28年7月23日～平成30年7月22日）

委員の内訳・・・学校教育関係者1名、社会教育関係者3名、学識経験者6名、計10名

(7) 施 設

ア 施設の概要

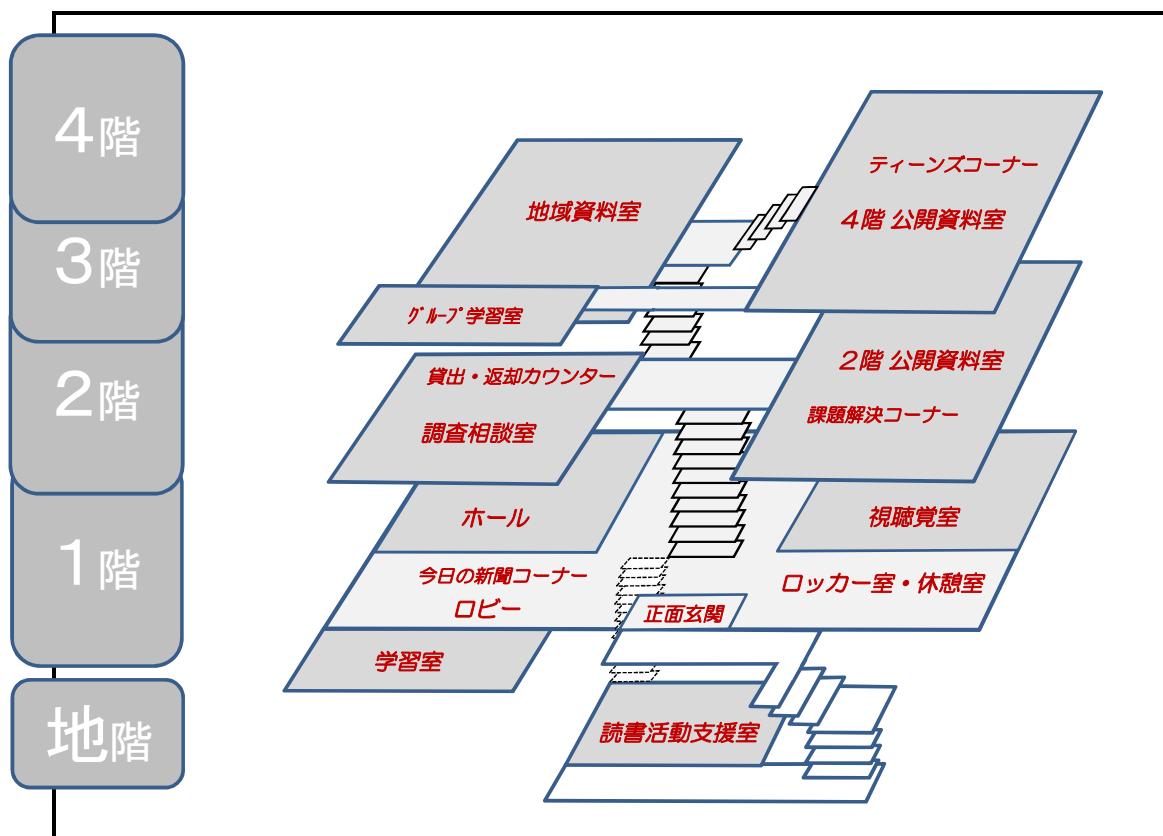
敷 地 面 積	4,785.62 m ²
規 模	地下1階地上5階
構 造	鉄筋コンクリート
施 工 年 月 日	昭和46年3月6日(築47年)
建 築 面 積	1,684.17 m ²
延 面 積	
本 館	5,319.62 m ²
車 庫	101.96 m ²
自 転 車 置 場	87.94 m ²

階別面積及び主要各室

地 階	620.59 m ²	・読書活動支援室(16席) ・機械室・変電室
1 階	1684.16 m ²	・視聴覚室(鑑賞用ベース5、検索コーナー、目録閲覧席、音楽鑑賞室) ・ホール(100席) ・学習室(40席) ・企画協力課事務室 ・協力車プラットホーム ・書庫(1層)
2 階	1024.58 m ²	・調査相談室(8席) ・公開資料室(44席) ・課題解決コーナー ・新聞コーナー ・データベースコーナー ・検索コーナー、インターネットコーナー ・複写コーナー ・調査相談課事務室 ・書庫(2層) ・第3書庫
3 階	692.19 m ²	・地域資料室(24席) ・マイクロフィルムコーナー ・貴重書画像データベース ・複写コーナー ・館長室、管理課・資料課事務室 ・資料整理室 ・書庫(3層)
4 階	558.95 m ²	・公開資料室(72席) ・ティーンズコーナー ・検索コーナー ・グループ学習室(30席) ・書庫(4層)
5 階	638.71 m ²	・書庫(5層、一部電動) ・第2書庫
R 階	100.44 m ²	・機械室

※1～5階の書庫1層～5層は吹き抜け積層書架

イ 各階の配置概要



各階の資料

4階 公開資料室	0類(000～)総記 1類(100～)哲学 2類(200～)歴史 7類(700～)芸術 8類(800～)言語 9類(900～)文学	図書館 読書 百科事典 哲学 心理学 宗教 歴史 伝記 個人伝記 地理 芸術 美術 音楽 演劇 スポーツ 言語 各国語（文法 音声 作文） 文学 小説 物語 エッセイ 洋書
▽ティーンズ・コーナー 主に中高生向けの各ジャンルの図書		
3階 地域資料室	とちぎに関する資料（図書 雑誌 地図 県公報 市町広報紙 マイクロフィルム CD・DVDなど）	
2階 公開資料室		
3類(300～)社会科学 法律 政治 経済 統計 社会 教育 風俗・民族 国防 4類(400～)自然科学 数学 物理学 化学 天文・宇宙 動物 植物 医学・健康 5類(500～)技術 建設・土木 建築 機械 電気 家政学（料理 手芸 育児） 6類(600～)産業 農林水産業 商業 運輸・交通		
年鑑 大活字本 文庫・新書		
▽課題解決コーナー ・福祉情報 ・法律情報		
調査相談室	新聞（3ヶ月分） 新聞縮刷版 電話帳 参考図書	
1階 視聴覚室	CD DVD レコード 楽譜	
ロビー	今日の新聞（12紙）	
地階 読書活動支援室	絵本・児童文学や子どもの読書に関する研究書	

2 事業の概要

(1) 資料の収集・保存

ア 図書資料の収集（地域資料を除く）

県内図書館をリードする中核的図書館として、来館者をはじめ、市町立図書館や公民館図書室、関係機関等に提供するため、あらゆる資料を収集している。これらの資料を適切に管理し、利用者の要求に的確・迅速に応じることが、当館業務の一つでもあり、平成2年度から稼働している電算化による図書館情報処理もその一環である。

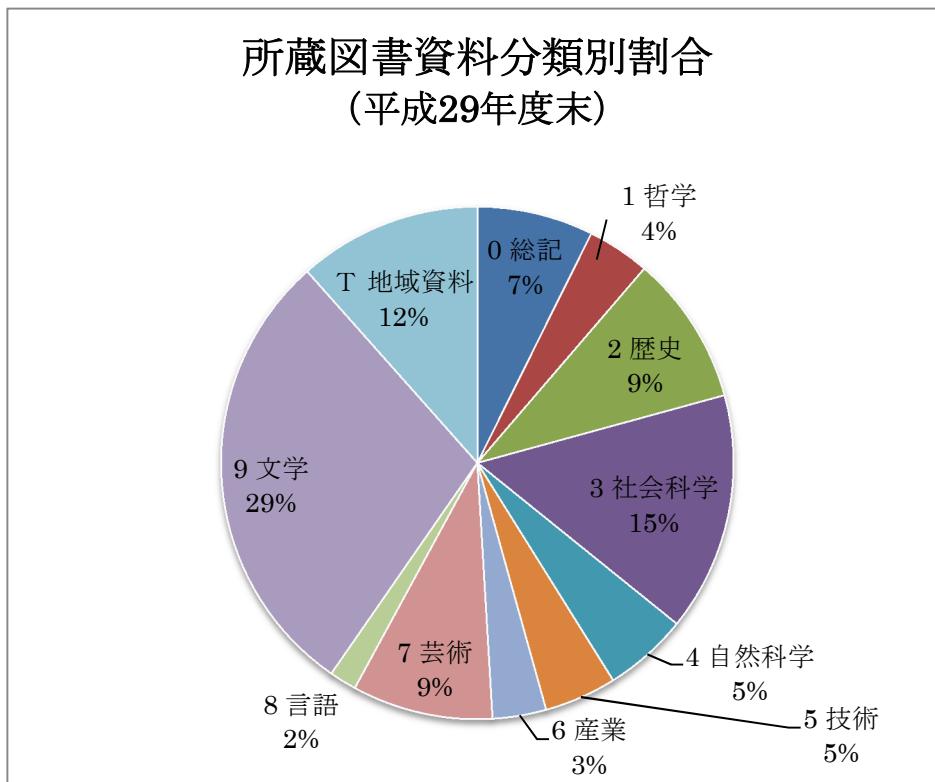
蔵書の構成については、市町立図書館との協力ネットワークの拡大に伴い、市町立図書館を支援する立場から資料を収集している。

(7) 図書資料

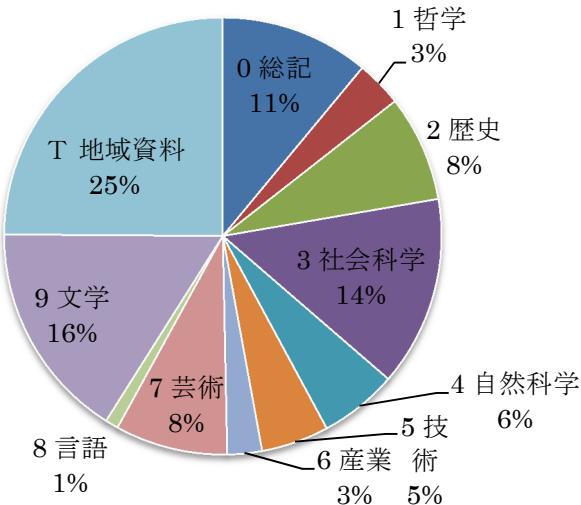
市町立図書館や公民館図書室との役割分担を踏まえ、辞典・事典、索引・目録等参考図書のほか、全分野にわたり学術性の高い図書を収集している。

また、子どもの読書活動の推進に関わる資料として、絵本や児童文学書とともに、児童文学研究書や読み聞かせ、ブックトーク等の技能を得るために資料を収集している。

平成29年度末の当館の所蔵資料のうち、図書総数は742,530冊である。この1年間の受入数は10,437冊（購入6,116冊、寄贈4,321冊）となっている。



平成29年度受入図書資料の割合



(イ) 電子資料・オンラインデータベース

レファレンスに活用できる事典や書誌等の CD・DVD-ROMを収集するとともに、朝日新聞や日本経済新聞、官報等のオンラインデータベースを利用できるよう契約し、利用者に情報提供を行っている。

a パッケージ系電子資料 (CD・DVD-ROM等)

- ・下野新聞縮刷版（平成 14 年 4 月以降の記事検索）
- ・大宅壮一文庫雑誌記事索引 CD-ROM 版（1988 年～2003 年） 等

b ネットワーク系電子資料 (オンラインデータベース)

- ・聞蔵 II ビジュアル f o r L (朝日新聞記事検索・閲覧)
- ・下野新聞データベース plus 日経テレコン (下野新聞・日本経済新聞記事検索・閲覧)
- ・ヨミダス歴史館・昭和の地域版 (読売新聞記事検索・閲覧)
- ・官報情報データベース (昭和 22 年 5 月 3 日以降の官報全文検索)
- ・m a g a z i n e p l u s (雑誌記事検索)
- ・D 1 - L a w . c o m 第一法規法情報総合データベース (判例・現行法規・文献情報検索)

(ウ) 逐次刊行物

各分野の雑誌・年鑑・白書等を収集し保存している。逐次刊行物は、近年著しく多様化し、寄贈による所蔵が多いことも特色である。現在所蔵しているものは、新聞 68 種、雑誌・年鑑白書類 1,484 種となっている。新聞については、マイクロフィルムも収集している。（P17-18、（ウ）a,b 参照。）

(エ) 視聴覚資料

クラシック音楽を中心に、民族音楽や邦楽等の CD および楽譜の収集を図っている。また、バレエ・オペラ・ミュージカル、栃木県や図書館関係の映像資料も収集している。

平成 29 年度末の所蔵数は、音楽 CD・レコード・DVD・ビデオテープ等及び電子出版物・マイクロフィルムが 58,772 点、楽譜が 1,869 点である。

イ 地域資料の収集

栃木県全地域に関する資料（地域資料）の収集は、県立図書館の重要な役割であり、特色ある図書館をめざす当館の重点施策である。

“とちぎ”のことなら何でもわかる図書館として、次のような視点から、県・市町等の行政資料をはじめ、学校・大学の学校史誌・研究紀要、市町村史誌・広報誌、雑誌・新聞、自費出版物、さらには、当館と関係のある隣接県資料等栃木県全地域に関する資料（地域資料）を収集している。

平成29年度末現在、図書87,170冊、雑誌約200タイトルを所蔵している。

① “とちぎ”と捉える範囲

a 時代から捉えた“とちぎ”

- ・古代…下毛野国
- ・中世～戦国時代…下野国
- ・江戸時代…宇都宮藩・黒羽藩・足利藩など
- ・明治時代～現代…宇都宮県・栃木県

b 地理から捉えた“とちぎ”

- ・当該自治体…栃木県・県内市町村
- ・隣接地域…群馬県・茨城県・埼玉県・福島県
- ・その他関連のある地域…関東地方・姉妹都市
など



② 収集する地域資料のテーマ

a 栃木県が主題の資料

栃木県の風土を紹介している資料

b 栃木県内で発行された資料

県内自治体や議会が発行した行政資料、栃木県内の出版社や新聞社が発行した出版物など

c 栃木県に関わる人物・団体が発行した資料

栃木県出身作家や栃木県内の企業の出版物

d その他

隣接県や姉妹都市といった栃木県に関連した地域の資料

③ 図書館と文書館の役割分担

a 図書館…印刷技術を用いて多数の複製が作成された出版物（通称「版本」・「刊本」などと呼ばれる）を収集している。

b 文書館…主に手書きで作成された古文書・図書（通称「写本」と呼ばれる）を収集していることに加え、県の公文書も収集している。

④ 分類別にみる地域資料

当館では地域資料を「栃木県立図書館郷土資料分類表」に基づき、次のように分類している。

分類	特徴	平成29年度に収集した資料（例）
総記 0類 (T000～T099)	図書館、大学の紀要や年報など多分野にまたがる資料。	<ul style="list-style-type: none"> 「県民の図書館（平成29年度栃木県立図書館要覧）」 「栃木県立博物館年報 第35号（平成28年度）」 「宇都宮大学国際学部研究論集 第44号」
哲学 1類 (T100～T199)	哲学や宗教・寺社仏閣に関する資料。二宮尊徳（報徳教）の資料も含まれる。	<ul style="list-style-type: none"> 「陽明門を読み解く」 「足利織姫神社遷宮八十年記念誌」 「二宮尊徳と桜町仕法」
歴史 2類 (T200～T299)	県史や市町村史など土地の歴史や伝記のような人物史、地理に関する資料。	<ul style="list-style-type: none"> 「下野史談 第116号」 「戦国唐沢山城」 「中世の下野那須氏」
社会科学 3類 (T300～T399)	法律、仕事、文化、民俗など社会に関する資料。	<ul style="list-style-type: none"> 「県政白書 平成29年度」 「栃木県福祉年報 平成29年度版」 「とちぎ技能五輪・アビリティック2017 総合ガイドブック」
自然科学 4類 (T400～T499)	動物、植物などの植生調査や、地学、医学に関する資料。	<ul style="list-style-type: none"> 「渡良瀬遊水地野鳥ガイドブック」 「健康福祉センター概要 平成29年度」 「とちぎ食育元気プラン2020」
技術 5類 (T500～T599)	生活や暮らしの資料、建築学や環境学の資料。足尾鉱毒事件に係わる資料はこれに含まれる。	<ul style="list-style-type: none"> 「とちぎの環境 平成29年度」 「栃木県土木史 70年史」 「西沢金山の盛衰と足尾銅山・渡良瀬遊水地」
産業 6類 (T600～T699)	農業、交通、商業などの資料。	<ul style="list-style-type: none"> 「栃木県農業試験場120年史」 「近世関東の水運と商品取引 続々」 「金谷カテッジイン物語」
芸術 7類 (T700～T799)	芸術に関する資料（美術館の図録など）やスポーツ、娯楽に関する資料。	<ul style="list-style-type: none"> 「鈴木賢二展」 「武井武雄と川上澄生」 「栃木ブレックス初代王者の軌跡」
言語 8類 (T800～T899)	地域の方言を中心とした栃木に根付いた言語の資料や作文集。	<ul style="list-style-type: none"> 「栃木県「心の輪を広げる障害者理解促進事業」入賞作品集 平成28年度」 「あすへのびる 人権に関する文集 第36集」
文学 9類 (T900～T999)	地域が舞台となった作品、テーマとなった作品を中心とした資料。	<ul style="list-style-type: none"> 「文芸栃木 第71号」 「下野川柳会創立一五〇年記念誌」 「小山氏最後の領主小山秀綱」

(ア) 地域資料の所蔵点数 (昭和 22 年～平成 29 年度末)



(イ) 特別コレクション

各分野で活躍された栃木県出身・在住の方々が収集した資料について、当館が寄贈を受けたものを特別コレクションとして県民の利用に供している。

○特別コレクション一覧

- a 大山柏文庫（明治初期の軍事・戦史・考古学関係資料）：3,246 点
- b 岡田周造文庫（漢籍・歴史・社会学関係資料）：1,448 点
- c 亀掛川家資料（蒲生君平関係資料）：97 点
- d 黒崎大吉文庫（江戸中期から明治初期にわたる各種の資料）：3,424 点
- e 佐藤慶二家資料（足尾鉱山関係資料）：227 点
- f 関口国光文庫（歴史・郷土関係資料）：644 点
- g 浙江省文庫（栃木県と友好関係を結ぶ中国浙江省から贈られた資料）：100 点
- h 滝澤宏郎レコードコレクション（ジャズを中心とするコレクション）：14,483 点
- i 辰巳四郎文庫（本県の考古学関係資料）：1,201 点
- j 出口昭文庫（建築関係を中心とする各分野の専門資料）：4,723 点
- k 野口（実・邦祐）文庫（明治期以前の国学関係資料）：596 点
- l 平畠静塔文庫（俳句関係資料）：4,033 点
- m 前田雀郎文庫（川柳関係資料）：2,500 点
- n 松井勇文庫（県北地方の地誌関係資料）：704 点
- o 森山欽司文庫（社会労働・郵政関係を中心とする資料）：5,340 点
- p 吉野武夫文庫（近世の食物史を中心とするコレクション）：2,867 点

(ウ) その他の地域資料

a 逐次刊行物

(a) 雑誌

「monmiya」、「渡良瀬川通信」といった栃木県内出版社が発行した雑誌に加え、県内団体が発行した同人誌等を収集している。

(b) 新聞

2階調査相談室には、下野新聞の縮刷版（昭和 40 年 11 月～平成 14 年 3 月）を排架している。平成 14 年 4 月以降は DVD-ROM で発行されており、館内閲覧用端末で利用できる。そのほか、とちぎ朝日、栃木よみうりなどの地域情報誌なども積極的に収集している。新聞は、冊子体に製本し、書庫で管理している。

b マイクロフィルム

原資料を破損することなく適切な保存管理をするため、新聞等のマイクロ

フィルムを収集し、利用者の閲覧に供している。

下野新聞（明治 11 年～現在）・栃木新聞（昭和 25 年～平成 6 年 4 月 1 日）といった地域紙に加え、朝日・毎日・読売新聞などの全国紙の栃木県版など、次のようなマイクロフィルムを収集している。

○当館所蔵マイクロフィルム（平成 29 年度末所蔵数は 6,880 点）

- ・下野新聞（明治 11 年～平成 28 年）
- ・栃木新聞（昭和 25 年～平成 6 年 4 月 1 日）
- ・朝日新聞地方版（昭和 28 年～平成 28 年）、全国版（明治 21 年～昭和 48 年）
- ・毎日新聞地方版（昭和 2 年～平成 28 年）、全国版（明治 5 年～平成 16 年）
- ・読売新聞地方版（昭和 8 年～平成 28 年）、全国版（明治 7 年～昭和 49 年）
- ・地域情報紙
栃木よみうり（昭和 55 年～平成 29 年）、とちぎ朝日（平成 3～29 年）

ほかに、朝野新聞・萬朝報・郵便報知等のマイクロフィルムも所蔵している。

c 視聴覚資料

栃木県出身演奏家の CD や、栃木県が舞台となった映画（ビデオカセット、DVD）等を収集している。

(エ) 貴重書画像データベース

平成 21 年度から 23 年度にかけて、緊急雇用創出事業「図書館貴重図書デジタル化事業」により、当館が所蔵する地域資料をデジタル化した。

平成 21 年度の 261 点、平成 22 年度の 200 点、そして平成 23 年度の 21 点と合計 482 点を現在までにデジタル化している。図書資料は利用の際、汚れ・き損の恐れがあるが、デジタル化することで原資料を保存できるとともに、利用者は画像データベースを利用して資料を閲覧できる。

なお、著作権処理が完了した 148 点については、「栃木県立図書館デジタルコレクション」として、ホームページで公開している。

デジタル化した、主な資料は以下のとおり。

a 栃木県に関する貴重図書

（例）蒲生君平筆『喜雨亭帖』（宇都宮市有形文化財指定）、『田中正造翁書請願書草稿』

b 特別コレクション「佐藤慶二家資料」

足尾銅山、古河家に関する資料等

c 特別コレクション「前田雀郎文庫」

前田雀郎氏自筆原稿等

d 特別コレクション「関口国光文庫」

大愚狂人（関口琢磨）氏自筆の研究ノート、著作等



写真：下都賀郡鐵道唱歌草案

（関口国光文庫 より）

(オ) 「栃書類従（とちしょるいじゅう）」・「続 栃書類従」の発行

栃木県の地域資料の紹介を目的として、利用実績等を基に平成 27 年度に「栃書類従」、平成 28 年度に「続 栃書類従」を発行した。

(2) 館内利用サービス

ア 平成 29 年度の利用状況と館内利用サービス

【利用状況】

平成 29 年度の当館の利用状況は、入館者数 69,573 人（前年度 71,789 人）で前年度比 97%、1 日平均にすると 243 人（前年度 252 人）と減少している。

資料の貸出総数は 68,850 点（前年度 58,383 点）となっている。このうち、直接来館者への貸出は 57,291 点、郵送貸出は 394 点、協力業務による市町立図書館等への貸出が 8,887 点となっている。

利用者区分別にみると、図書の個人貸出は 57,685 冊である。内訳は 60 歳以上への貸出が最も多く 36.0% であり、23 歳以上の利用者で 86.3% を占める。

視聴覚資料の貸出は、音楽 CD の貸出が 5,109 点、レコードの貸出が 213 点、楽譜の貸出が 300 点、その他の資料貸出が 157 点、館内での鑑賞利用は 276 人である。

図書館資料の複写利用は 44,245 枚、マイクロフィルム利用は 1,064 卷、貴重書その他データベース利用は 3,250 分であった。

（数値の詳細は、「統計」を参照のこと。）

【館内利用サービス】

当館の利用者は、館内の資料室等において、希望するサービスを受けることができる。

- ・調査相談（各窓口）
- ・館外貸出し・返却受付（地階、1 階、2 階、3 階）
- ・図書館資料の複写サービス（2 階、3 階）
- ・利用者用資料検索機（1 階、2 階、4 階）
- ・インターネット利用端末（地階、2 階、3 階）
- ・無線 LAN サービス（2 階、3 階、4 階）
- ・コンセントデスク（ノートパソコン等の電源プラグを差し込みできる机。3 階）
- ・マイクロフィルム閲覧（3 階）

〔 下野新聞や栃木新聞、全国紙の栃木県地方版等、栃木県に関係の深い新聞を中心にマイクロフィルム化している。マイクロフィルムリーダーで閲覧・複写が可能。 〕

- ・貴重書画像データベース（3 階）

〔 当館所蔵の貴重資料を電子化している。専用端末で閲覧・複写が可能。
（貴重書画像データベースについては P18 参照。） 〕

- ・国立国会図書館の図書館向けデジタル化資料送信サービスによる閲覧・複写
(2 階、3 階)

- ・国立国会図書館の公立図書館への歴史的音源配信提供サービスの視聴
(2 階、3 階)

- ・オンラインデータベースの検索・閲覧サービス（3 階）

イ 調査相談

調査相談室（2 階）では、司書職員がさまざまな分野の調査相談（レファレンス）に応じている。また、パスファインダー（調べ方案内）を設置し、県民の情報活

用能力の育成を支援している。

公開資料室（2階）では、課題解決支援コーナーにて「福祉」と「法律」の2分野について、県民や地域が抱える課題解決に役立つ資料を一体的に提供している。

公開資料室（4階）では、ティーンズコーナーにて、青少年に薦めたい各分野の資料を紹介している。推薦図書、課題図書のほか、家庭や学校生活における悩みに寄り添う資料、就職や進学、将来の職業選択に役立つ資料などを提供している。

当館に所蔵の無い資料であっても、県内外の図書館から借り受け、利用者の希望する資料を提供するサービス（相互貸借）や国立国会図書館等への資料複写申し込みの仲介も行っている。

調査相談は、来館しなくてもメールや電話・郵送など希望する方法にて回答を得ることができる。また、インターネット上で過去の調査相談内容を検索できる「レファレンス協同データベース」への登録を積極的に行い、登録した事例を公開することで、利用者の調査研究活動を支援している。「レファレンス協同データベース」は、国立国会図書館と全国の図書館が協同で構築しているデータベースであり、当館のデータ案件登録件数や参照された件数は全国的にみても多く、平成21年度から9年連続で国立国会図書館の礼状を受けている。

平成29年度に受け付けた調査相談件数は8,163件で、1日平均29件あった。内容は多岐にわたるが、大別して、所蔵・所在調査が60.4%、書誌・事項調査が39.6%となっている。相談の受付方法では、窓口で直接口頭によるもの85.1%、電話・アクセス11.9%、電子メール2.9%、文書0.1%である。

ウ 公開資料

（ア） 地域資料室（3階）

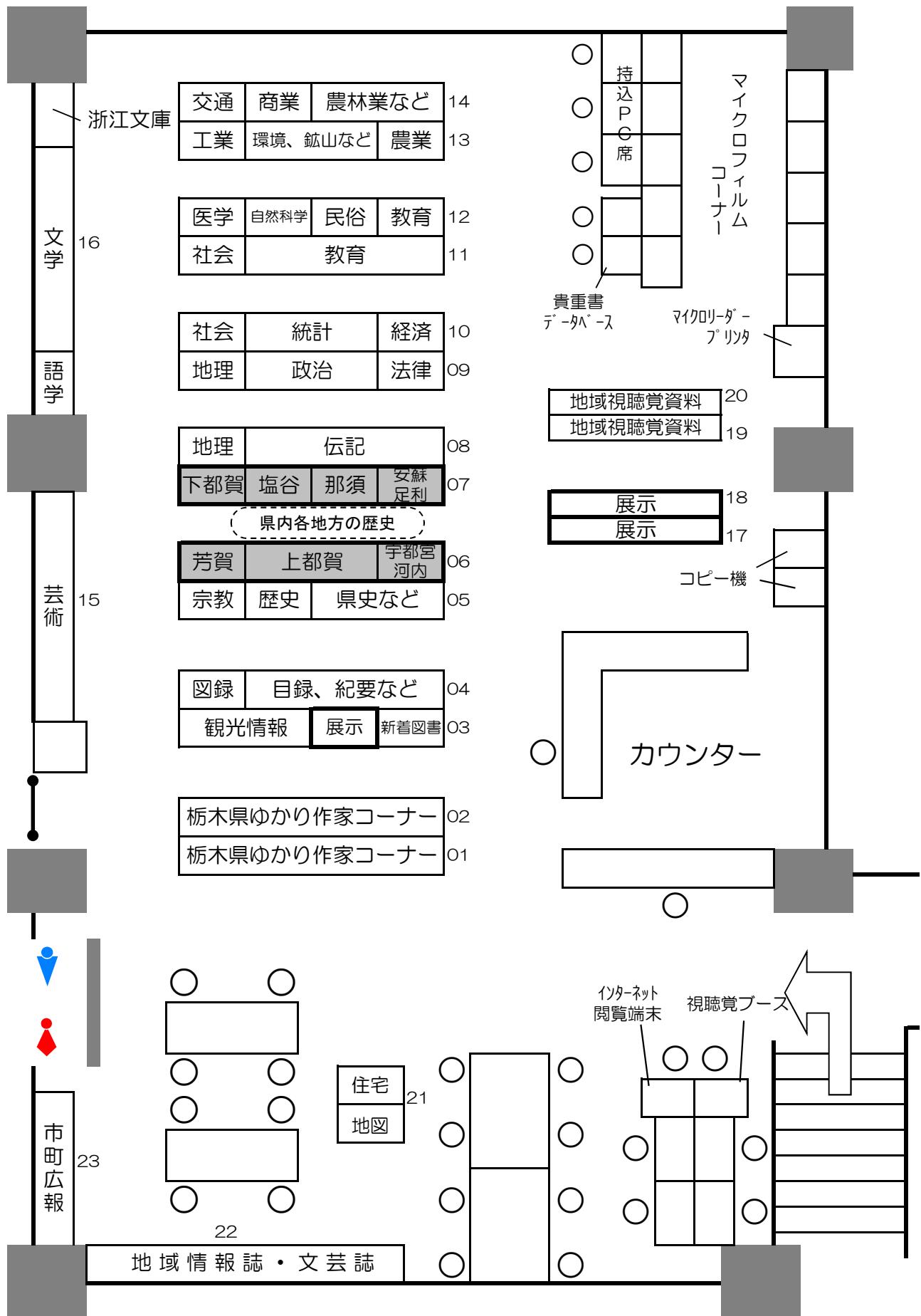
栃木県の地域資料や、栃木県出身者・在住者など本県にゆかりのある作家等の作品を開架している。各分野の資料をはじめ、行政資料、各種調査報告書、地域で刊行している逐次刊行物等、約2万点の資料を提供している。

また、地域に関する展示コーナーを設置するとともに、視聴覚資料も視聴覚ベースにて閲覧することができる。

司書職員が、地域の人物・歴史・出来事などに関する事実調査や調査・研究に適した文献調査などの調査相談（レファレンス）に応じている。調査相談件数のうち地域に関する調査相談は約3割である。



3階 地域資料室



(イ) 調査相談室（2階）

事典、索引類などの参考図書のうち、「人物レファレンス事典」や「個人全集・作品名総覧」など基本的な資料を開架している。

また、主要13種類の新聞の最新3ヶ月分と、寄贈新聞、縮刷版5種（下野・朝日・毎日・読売・日本経済）、全国の電話帳、寄贈された県内関連企業のCSR報告書等を開架している。

※CSRとは

企業の社会的責任（corporate social responsibility）を意味する。



(ウ) 公開資料室（2、4階）

2階の公開資料室には、社会科学系・自然科学系の図書及び雑誌に加え、大活字本、文庫・新書等約3万点の資料を開架している。

4階の公開資料室には、人文科学系の図書及び雑誌、外国語資料等約5万点の資料を開架している。

白書や年報等の逐次刊行物については、資料の内容により分類し開架している。



写真：2階 公開資料室

(エ) 視聴覚室（1階）

CD、レコード、DVD、ビデオテープ、楽譜、音楽関係雑誌等、約5万3千点を所蔵している。特に、レコードは、クラシックを中心に約39,500点を所蔵しており、多くのクラシックファンに愛用されている。



写真：視聴覚室　鑑賞用ブース

さらに、篤志家の寄贈による特別コレクション「滝澤宏郎レコードコレクション」を設置しており、ジャズ、ポップス、クラシック・民族音楽・歌謡曲等のレコードを展示している。日本に国内盤が少なかった時期のアメリカからの輸入盤など、国内外のジャズの名盤をはじめ、現在は廃盤となって入手困難な貴重盤も多く含まれている。



写真：滝澤宏郎レコードコレクション

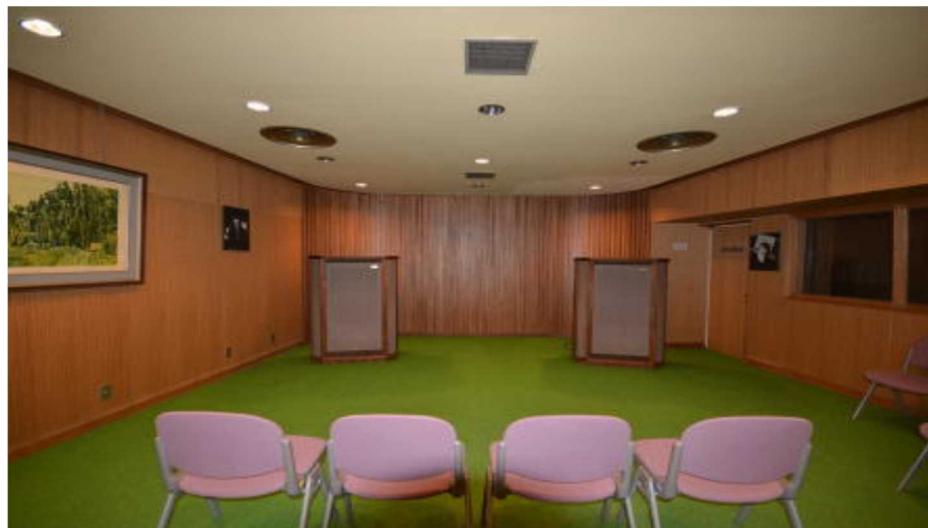
CD、レコード等の視聴覚資料は、視聴覚室の利用時間内（午前9時～午後5時）に、音楽鑑賞室や鑑賞用ブースで鑑賞することができる。

a 音楽鑑賞室

所蔵しているCDやレコード（約39,500枚）を鑑賞することができる部屋で、次のような機器を備えており、臨場感ある音楽を楽しむことができる。

【鑑賞室音響機器】

- ・CDプレイヤー DENON DCD-SA100
- ・レコードプレイヤー EMT 948
- ・プリアンプ McIntosh C40
- ・パワーアンプ McIntosh MC1000(×2)
- ・スピーカー TANNOY Westminster Royal



写真：音楽鑑賞室

b 鑑賞用ブース

CD、LPレコード、カセットテープ・SPレコード、DVD、VHS用の機器が、各1台ずつ配置されており、ヘッドフォンで鑑賞することができる。

(才) 読書活動支援室（地階）

子どもの読書活動に係わる県民への情報提供と支援を目的とし、幼児・児童向けの絵本、児童書の他、児童文学や子どもの読書に関する研究書、参考図書等を揃えている。

指導者の育成や関係機関とのネットワーク強化を図るため、調査研究スペースや読み聞かせなどの実践スペースを設けている。



エ その他のサービス

(ア) インターネットによる資料の検索と予約

当館のホームページから資料の検索と予約が可能である。また、県内公共図書館の蔵書を一括して検索することができる「栃木県図書館総合目録システム」を運用している。

(イ) 情報提供

当館のホームページ上で、「栃木県立図書館所蔵新聞データベース」の公開、地域資料ナビや館内展示資料リスト等、当館の利用に関する情報提供を行っている。

また、栃木に関する文献調査等は、県外在住の個人や図書館等からの問い合わせにも応じている。



写真：2階 インターネットコーナー

(ウ) 郵送によるコピーサービス

当館で所蔵する資料の複写について、複写物を郵送で提供するサービスを行っている。

複写申込みは、ホームページ上の電子メール、又はFAXや文書等でも受け付けている。

(エ) 郵送貸出

来館が困難な方（身体障害者福祉法に基づく身体障害者手帳所持者、療育手帳制度による療育手帳に記載された障害の程度が重度である者）のために、郵送による貸出を行っている。

(オ) 居住地返却制度

利用者が栃木県立図書館の窓口で借りた資料を、居住地の市町立図書館等で返却することができる制度である。利用者の利便性の向上を図るため、平成27年7月から導入した。

平成29年度の利用実績は、354件 1301点（うち視聴覚資料231点）である。

(3) 課題解決支援サービス

図書館では、地域住民の生活や仕事に関する課題や地域課題の解決に向けた活動を支援するため、資料・情報提供に努めている。

当館では、平成25年2月から「地域福祉」及び「法律」の2分野について、2階公開資料室にコーナーを設置し、重点的に情報提供を行っている。また、情報検索の手がかりとなる「パスファインダー」（→19p）を作成・配布している。

ア 地域福祉情報サービス

「地域福祉」とは、誰もが地域の一員として自立した生活を送れるよう、住民が相互に支えあい、共に生きる地域を築いていくことを指す。栃木県では『栃木県地域福祉支援計画』を策定し、既存の福祉制度では対応が難しい様々な福祉的課題の解決を目指している。

当館では「栃木県の地域福祉を支える人を育てる」という観点から、コーナーを設置している。NPOや福祉法人の従事者や民生委員、児童委員の学習、スキルアップのための資料のほか、介護従事者や要福祉支援者が求める情報にも対応できるよう、幅広い情報を収集・提供している。

地域福祉分野のパスファインダー	
福-1	地域福祉とは？
福-2	ボランティアについて調べる
福-3	高齢者介護について調べる

イ 法律情報サービス

消費生活問題、交通事故など、暮らしの中で法的トラブルに直面する可能性は誰しも抱えている。近年では、消費者問題や労働問題などが社会問題として深刻化しており、法の専門家以外にも広く基本的な法律知識への需要が高まっている。

当館では、専門的知識を持たない一般県民が抱えるトラブルの解決を支援するため、身近な法律の解説書や逐条解説、判例解説等を収集・提供している。

法律分野のパスファインダー	
法-1	現行の法令を調べる
法-2	旧法令・法令の変遷を調べる
法-3	判例を調べる
法-4	交通事故を調べる



(4) 主な講座・催事・展示等

ア 文芸講演会

毎年、11月の第2土曜日を「とちぎ教育の日」に設定していることから、「とちぎ教育の日」生涯学習フェスティバルの一環として、県民の読書活動を推進するため、著名な作家を招いて、文芸講演会を開催している。

実施日	内 容	講 師	参加対象	参加人数
H29. 11. 8	講演「ギリシア神話の魅力～読書への誘い」	阿刀田 高 氏	一般県民	450名

※「とちぎ教育の日」とは

広く県民参加のもとに「とちぎ教育の日」を制定し、教育尊重、教育振興の気運を高め、生涯学習の振興を図り、教育県栃木の建設を目指すもの

イ 図書館活用講座

子どもの読書活動推進計画に基づき、子どもを含む一般県民が自ら進んで読書に親しむことのできる環境整備の一つとして、図書館活用講座を開催している。

平成29年度は、7月6日（木）に高校生以上の一般県民を対象に宇都宮地方裁判所の裁判官による裁判員制度の講演、7月27日（木）は小・中学生を対象にし、県立図書館の図書、新聞、雑誌等の資料を用いて調べる中で、図書館の活用方法を紹介した。

なお、一般の部は、総合教育センター事業「とちぎ県民カレッジ」、小・中学生の部は、県教委生涯学習課事業「とちぎ子どもの未来創造大学推進事業」と連携し、実施した。

実施日	内 容	講 師	参加対象	参加人数
H29. 7. 6	いつ選ばれても大丈夫！裁判員制度を理解しましょう！	宇都宮地方裁判所 裁判官	高校生・一般県民	21名
H29. 7. 27	図書館資料を活用した調べもの体験及び館内見学	図書館職員	小学4年生～中学3年生	36名

ウ 子どもの読書ボランティア指導者フォローアップ研修

読書ボランティア活動経験者から、指導者、助言者として活動できる人を養成する「子どもの読書ボランティア指導者養成講座」を修了し、指導者として登録している方のスキルアップを目的とした研修を次のとおり開催した。

実施日	内 容	講 師	参加対象	参加人数
H30. 2. 14	講義・実習 「『読み聞かせ』をあらためて考える」	元水戸市立見和図書館長 坂部 豪 氏	一般県民	11名
H30. 2. 21				13名
H30. 3. 1	講義 「国や県における子どもの読書活動の推進について」	県立図書館職員	一般県民	11名
	講義とグループワーク 「学びの手法を知る～学びを深め合える場のつくり方～」	栃木県教育委員会事務局 生涯学習課 社会教育主事 長島麻里子 氏		
H30. 3. 8	第4回子どもの読書ボランティア指導者交流会		一般県民	9名

エ 県民ライブコンサート

栃木県の演奏家に演奏会の機会を提供するとともに、県民が生の音楽を楽しめる場を提供するため毎年6回程度開催している。昭和63年からミニ・コンサートとして始まり、平成28年度まで通算159回開催している。現在では館内ホールにて開催しており、毎回多くの県民が生の音楽を楽しんでいる。

平成29年度は、次のとおり開催した。

実施日	演奏内容	演奏者	参加人数
H29. 5. 27	ソプラノ独唱と合唱	吉岡邦子 宇都宮中央女子高等学校合唱部	59名
H29. 7. 16	小オーケストラによるコンサート	斎藤享久 他	89名
H29. 9. 3	スチールギターやウクレレ等によるハワイアンコンサート	バームアイランダース	136名
H29. 11. 19	弦楽四重奏によるコンサート	カルテット・ビクーニャ	104名
H29. 12. 10	ピアノと管弦楽器によるクリスマスコンサート	Queue Croche (キュークロシェ)	101名
H30. 3. 4	フルートアンサンブルコンサート	フルートアンサンブル フレーズ	82名

才 館内展示

企画展関連資料と行事や話題になった事柄に関する資料を展示し紹介している。

平成29年度は次のとおり、館内各フロアにおいて実施した。

展示期間	内 容	展示場所
H29.4~5月	こどもの読書週間×図書館記念日連携展示 物語に描かれた図書館	ロビー
H29.4~7月	栃木県立美術館企画展「まなざしの洋画史」関連資料	地域資料室
H29.4~6月	栃木県立博物館企画展「とちぎの山・鉢・屋台」関連資料	地域資料室
H29.5~9月	日本国憲法制定70周年	公開資料室
H29.5~7月	追悼 大岡信	公開資料室
H29.5~7月	「ゆかり著者」ってご存知ですか？	ロビー
H29.6~7月	栃木県文化功労者 阿部昭氏	地域資料室
H29.6~8月	リンク栃木ブレックス B.LEAGUE優勝！！	地域資料室
H29.7~9月	栃木県立美術館企画展「2D（にじげん）プリントーズ」関連資料	地域資料室
H29.7~8月	栃木県立博物館企画展「大集合！北関東の動植物化石」関連資料	地域資料室
H29.7~9月	第157回 芥川賞・直木賞受賞作	公開資料室
H29.7~10月	とちぎ技能五輪・アビリンピック2017	ロビー
H29.8~9月	裁判員制度 関連資料	公開資料室
H29.8~10月	「山の日」1周年	地域資料室
H29.9~10月	栃木県立博物館企画展「中世宇都宮氏一瀬朝・尊氏・秀吉を支えた名族一」関連資料	地域資料室
H29.9~11月	追悼 わかやまけん（若山憲）	読書活動支援室
H29.10~11月	発達障害支援 関連資料	公開資料室
H29.10~H30.2月	正岡子規 生誕150年	地域資料室
H29.10~11月	神話と星座と虫の名と	ロビー
H29.11~H30.3月	平成29年度栃木県立文書館常設展 関連資料	地域資料室
H29.11~H30.3月	栃木県立文書館企画展「第5回 栃木の人物展」関連資料	地域資料室
H29.10~12月	栃木県立美術館企画展「共鳴する魂 関谷富貴と小山田二郎」関連資料	地域資料室
H29.10~12月	2017年 ノーベル賞	公開資料室
H29.11~H30.2月	那須疎水 世界かんがい施設遺産登録！	地域資料室
H29.11~H30.3月	高次脳機能障害 関連資料	公開資料室
H29.12~H30.3月	上野三碑・朝鮮通信使 世界の記憶（世界記憶遺産）に登録決定	公開資料室
H29.12~H30.1月	栃木県立博物館テーマ展 「おじいさんやおばあさんの子どものころの暮らし」関連資料	地域資料室
H30.1~3月	栃木県立美術館企画展「没後30年 鈴木賢二」関連資料	地域資料室
H30.1~2月	追悼 葉室麟	公開資料室
H30.1~3月	本物の出会い栃木～デスティネーションキャンペーン～	ロビー
H30.1~3月	第158回 芥川賞・直木賞受賞作	公開資料室
H30.2~3月	追悼 石牟礼道子	地域資料室
H30.2~3月	栃木県立博物館テーマ展「藤原秀郷と那須与一」関連資料	地域資料室
H30.3月	追悼 松本富生	地域資料室
H30.3月	はじめての文豪	公開資料室

カ パスファインダーの作成

テーマや話題について調べるときに役立つ基本資料の一部や、調べ方を案内したリーフレットを配布している。開架資料にあわせて法律、福祉、地域に関するテーマを重点的に取り扱っている。

※パスファインダーとは

特定のトピック（話題）に関する資料・情報について、どのようなキーワードで検索したらよいか、あるいは、どのような資料を参照したらよいか、といった項目を簡単にまとめた「調べ方案内」を指す。

図書館では、レファレンスサービスで様々な質問を受けているが、中にはたびたびお尋ねいただく質問もあるため、そのような質問について、利用者自身で資料・情報を探す助けとなるよう、図書館ではパスファインダーを作成している。

平成29年度に当館で作成したパスファインダー
栃木県の祭礼・年中行事を調べる
栃木県の郷土料理を調べる
姓氏・家系について調べる
楽譜（総譜）を探す
高齢者介護について調べる
昔話・神話を探す
栃木県の歴史を調べる（平成26年2月作成版の改訂）
栃木県内の新聞記事を調べる（平成28年2月作成版の改訂）
地域福祉とは？（平成26年2月作成版の改訂）
ボランティアについて調べる（平成27年1月作成版の改訂）
災害・防災について調べる（平成27年2月作成版の改訂）
医療・健康情報を調べる（平成27年1月作成版の改訂）

キ 研修等

栃木県公共図書館協会と共に、県内公共図書館等職員を対象とした研修会を開催している。

実施日	研修名	研修テーマ	参加者数	研修講師
H29. 5. 10～11	図書館等職員基礎研修会	「栃木県の図書館を知る」ほか（全6講義）	86	県立図書館職員
H29. 5. 25	レファレンス基礎研修会	「レファレンス・サービス入門」ほか（演習付）	49	県立図書館職員
H29. 7. 12	図書館経営研修会	「ビジョナリー・ライブラリーを実現する現場力」	13	十文字学園女子大学人間生活学部文芸文化学科准教授 十文字学園女子大学図書館副館長 石川敬史氏
H29. 11. 29	レファレンス応用研修会	「人文分野の調べ方」	31	国立国会図書館職員

H29. 12. 6	中堅職員ステップアップ研修会	「資料を災害から守り、救うために」	27	日本図書館協会 資料保存委員会委員長 眞野節雄氏
H30. 2. 7	出張研修会（下野市立南河内図書館）	「レファレンス基礎研修」「図書館サービスと著作権」	5	県立図書館職員
H30. 3. 14	出張研修会（那須塩原市西那須野図書館）	「レファレンス基礎研修」「図書館サービスと著作権」	10	県立図書館職員
H30. 2. 22	児童サービス研修会	「絵本・児童書の蔵書構成について」	43	児童図書館研究会副会長 黒沢克朗氏

ク 講師派遣

県内図書館等の求めに応じて、研修会・講座等の講師として職員の派遣を行っている。

実施日	講座名称	研修テーマ	研修講師
H29. 10. 18	大田原市図書館ボランティア養成講座	資料修理・保存	資料課司書

ケ 宇都宮市立中学校の社会体験学習「宮っ子チャレンジウイーク」受入れ

受入期間	中学校名	受入人数
H29. 6. 13(火)～H29. 6. 16(金)	河内中学校	4人
H29. 6. 27(火)～H29. 6. 30(金)	星が丘中学校	4人
H29. 7. 4(火)～H29. 7. 7(金)	陽東中学校 陽西中学校	2人 2人
H29. 10. 17(火)～H29. 10. 20(金)	宝木中学校 一条中学校	2人 2人
H29. 10. 24(火)～H29. 10. 27(金) 10月26日（木）除く	宮の原中学校	4人
H29. 11. 14(火)～H29. 11. 17(金)	豊郷中学校	4人
H29. 12. 5(火)～H29. 12. 8(金)	陽北中学校	4人

コ 図書館見学受入れ

受入日	受入団体	受入人数等	備考
H29. 8. 18	社教主事講習現地研修	大人19人	現地研修会として
H29. 9. 21	昭和小学校	大人2人 児童10人	インターンシップとして
H29. 9. 21	県税事務所職員研修	大人12人	現地研修会として
H30. 1. 24	昭和小学校	大人2人 児童8人	インターンシップとして

(5) 図書館協力とネットワーク

ア 協力業務

県立図書館と市町立図書館等との間で、図書館資料の相互貸借をはじめとする相互協力業務を行い、県民の様々なニーズに応えるサービスを展開している。

県内の市町立図書館等の充実に伴い、利用者から寄せられる調査相談や資料ニーズは多様化しており、これに応じるため、施設間の相互協力業務はますます重要なものとなっている。

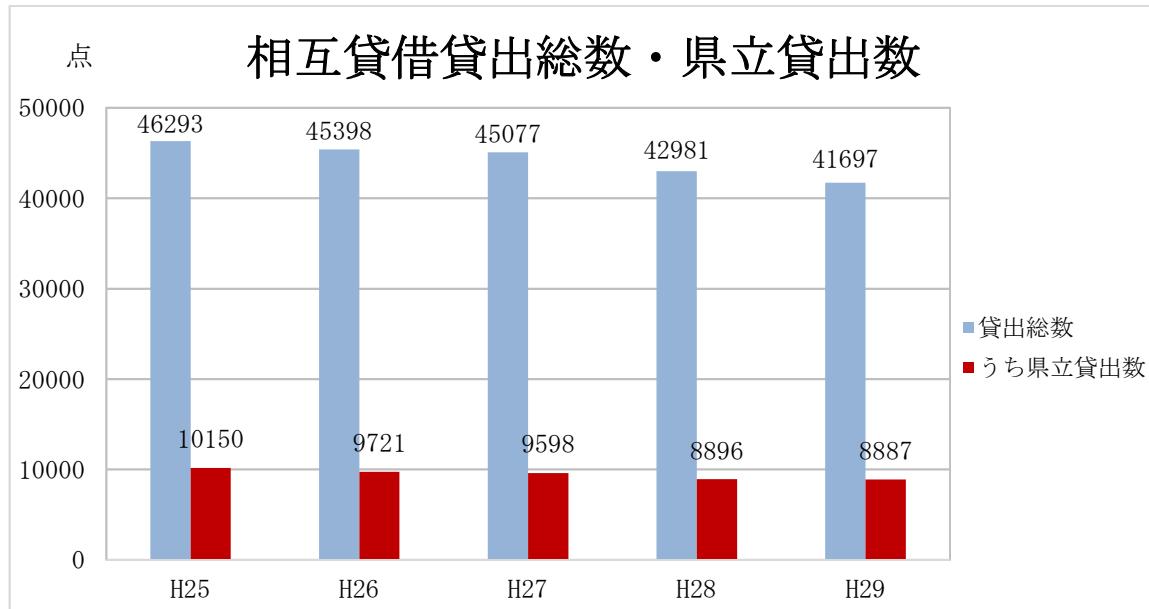
県立図書館が行う協力業務は、図書館間の相互貸借を支える協力車巡回、栃木県図書館総合目録システムの運用、図書館からのレファレンスへの対応などがある。

昭和 55 年に運行を開始した協力車は、平成 18 年度までは 2 台の協力車で県内 33 の全市町を 13 コースに分けて、月 1 回から 4 回の間隔で運行していたが、利用者サービス向上と効率的な運営について検討を行い、平成 19 年度に巡回コースを改定した。これにより、協力車を 2 台から 1 台とし、巡回コースを原則火曜日から土曜日までの固定の 5 コースとして、各巡回館について週 1 回から 2 回の巡回回数とした。

また、平成 23 年度からは、県内公共図書館の実情に応じ、週 1 回から 3 回の巡回回数に変更した。協力車による相互貸借は、市町立図書館等への支援として欠かせないものとなっている。

平成 29 年度の協力業務件数は、協力車による相互貸借 41,697 点、調査相談 108 件となっている。相互貸借件数のうち、県立図書館の貸出数は 8,887 点（21.3%）、借受数は 976 点（2.3%）となっている。

また、平成 13 年 4 月から、県立図書館をはじめとする県内公共図書館等と県内 14 大学等との間で、相互協力に関する協定を締結している。この協定により、公共図書館等では大学図書館の専門資料を、大学図書館では公共図書館等の地域資料や一般資料を、それぞれ活用しやすい環境が整い、各館利用者の多様なニーズに応えられるようになっている。



平成30年度栃木県立図書館協力車巡回コース

	No.	巡回先	併せて集配する図書館名
県北コース (火)	1	さくら市氏家図書館	さくら市喜連川図書館
	2	大田原市立大田原図書館	
	3	那須塩原市黒磯図書館	那須塩原市西那須野図書館、那須塩原市塩原図書館
	4	那須町立図書館	
	5	那珂川町馬頭図書館	那珂川町小川図書館
	6	那須烏山市立南那須図書館	那須烏山市立烏山図書館
	7	高根沢町図書館	
	8	宇都宮市立中央図書館	宇都宮市立東図書館、宇都宮市立南図書館、宇都宮市立上河内図書館、宇都宮市立河内図書館
県南コース (水)	9	真岡市立図書館	真岡市立二宮図書館
	10	上三川町立図書館	
	11	栃木市栃木図書館	栃木市大平図書館、栃木市藤岡図書館、栃木市都賀図書館、栃木市西方館、栃木市岩舟館
	12	小山市立中央図書館	
	13	野木町立図書館	
	14	佐野市立図書館	佐野市立田沼図書館、佐野市立葛生図書館
	15	足利市立図書館	
県西コース (木)	16	宇都宮市立中央図書館	宇都宮市立東図書館、宇都宮市立南図書館、宇都宮市立上河内図書館、宇都宮市立河内図書館
	17	鹿沼市立図書館	鹿沼市立図書館東分館、鹿沼市立図書館栗野館
	18	日光市立今市図書館	日光市立日光図書館、日光市立藤原図書館
	19	塩谷町図書館	
	20	矢板市立図書館	
	21	那須塩原市黒磯図書館	那須塩原市西那須野図書館、那須塩原市塩原図書館
	22	大田原市立大田原図書館	
県東コース (金)	23	壬生町立図書館	
	24	小山市立中央図書館	
	25	真岡市立図書館	真岡市立二宮図書館
	26	益子町中央公民館	
	27	ふみの森もてぎ図書館	
	28	市貝町立図書館	
	29	芳賀町図書館	
安足コース (土)	30	高根沢町図書館	
	31	とちぎ視聴覚障害者情報センター	
	32	鹿沼市立図書館	鹿沼市立図書館東分館、鹿沼市立図書館栗野館
	33	下野市立石橋図書館	下野市立国分寺図書館、下野市立南河内図書館
	34	栃木市栃木図書館	栃木市大平図書館、栃木市藤岡図書館、栃木市都賀図書館、栃木市西方館、栃木市岩舟館
	36	佐野市立図書館	佐野市立田沼図書館、佐野市立葛生図書館
	37	足利市立図書館	
	38	宇都宮市立中央図書館	宇都宮市立東図書館、宇都宮市立南図書館、宇都宮市立上河内図書館、宇都宮市立河内図書館

※ 網掛けは週2回以上巡回する図書館
併せて集配する図書館の物流は当該市町が行います。

イ 栃木県図書館総合目録システム

県内の市町立図書館等の蔵書データを一括で横断検索できるサービス。

結果は書誌が統合表示され、広域エリアでの蔵書情報をまとめて確認できるなど利用者・図書館職員にとって便利なサービスである。

検索結果から相互貸借業務に連携し、利用者へ速やかに貸出しうる。

平成 17 年 2 月に運用を開始し、平成 29 年 2 月に大学図書館を総合目録システムに追加した。

参加館は次のとおりとなっている。

○データ提供館 60 館 (平成 30 年 4 月 1 日現在)

1	栃木県立図書館	21	日光市立日光図書館	41	下野市立南河内図書館
2	宇都宮市立中央図書館	22	日光市立藤原図書館	42	上三川町立図書館
3	宇都宮市立東図書館	23	小山市立中央図書館	43	ふみの森もてぎ図書館
4	宇都宮市立南図書館	24	小山市立中央図書館小山分館	44	市貝町立図書館
5	宇都宮市立上河内図書館	25	小山市立中央図書館間々田分館	45	芳賀町図書館
6	宇都宮市立河内図書館	26	小山市立中央図書館桑分館	46	壬生町立図書館
7	足利市立図書館	27	真岡市立図書館	47	野木町立図書館
8	栃木市栃木図書館	28	真岡市立二宮図書館	48	高根沢町図書館
9	栃木市大平図書館	29	大田原市立大田原図書館	49	高根沢町図書館仁井田分館
10	栃木市藤岡図書館	30	大田原市立黒羽図書館	50	高根沢町図書館上高根沢分館
11	栃木市都賀図書館	31	矢板市立図書館	51	那須町立図書館
12	栃木市図書館西方館	32	那須塩原市西那須野図書館	52	那珂川町馬頭図書館
13	栃木市図書館岩舟館	33	那須塩原市黒磯図書館	53	那珂川町小川図書館
14	佐野市立図書館	34	那須塩原市塩原図書館	54	宇都宮大学附属図書館
15	佐野市立田沼図書館	35	さくら市氏家図書館	55	足利工業大学附属図書館
16	佐野市立葛生図書館	36	さくら市喜連川図書館	56	自治医科大学図書館
17	鹿沼市立図書館	37	那須烏山市立南那須図書館	57	獨協医科大学図書館
18	鹿沼市立図書館東分館	38	那須烏山市立烏山図書館	58	白鷗大学総合図書館
19	鹿沼市立図書館栗野館	39	下野市立石橋図書館	59	作新学院大学・作新学院大学女子短期大学部図書館
20	日光市立今市図書館	40	下野市立国分寺図書館	60	国際医療福祉大学図書館

ウ 国立国会図書館総合目録ネットワーク

都道府県立図書館及び政令指定都市立図書館が、資料の共有化及び効率的利用を図るとともに、県境を越える全国的な図書館相互貸借等を支援することを目的に、国立国会図書館が運用する一元型検索システム。当初は、独自の総合目録データベースを構築していたが、平成 24 年 1 月に国立国会図書館サーチ (NDL サーチ) にシステムを統合し、現在はこちらを通じて全国の都道府県立図書館等の資料を一括で検索できる。

当館は、平成 12 年度から書誌・所蔵データの提供を開始している。

(6) 平成29年度 栃木県立図書館運営評価

栃木県立図書館では、図書館サービスの向上を図るため、平成25年度から運営評価を行っている。

平成29年度は、前年度に引き続き年間数値目標を設定し、運営改善に取り組んだ。

このたび、平成29年度の運営実績を踏まえて運営評価をまとめたので公表する。

(評価の概要)

平成29年度の運営評価は、目指すべき3つの図書館像の実現を図るために4つの重点施策毎に9つの評価指標と年間数値目標を設定し、運営評価を行った。

評価項目	評価指標	数値目標	実績※	達成率%	評価
【目指す図書館像①】 とちぎのことなら何でも分かる図書館	【重点施策①】 地域情報センター機能の充実	①地域資料受入点数【点】	1,700	2,400	141 A
		②レファレンス協同データベース新規登録数【件】	60	60	100 A
【目指す図書館像②】 県内図書館をリードする中核的図書館	【重点施策①】 市町立図書館等支援機能の充実	①図書館資料相互貸借点数【点】(当館貸出分)	10,500	8,887	85 B
		②市町立図書館等支援満足度【5段階評価】	4.2	4.2	100 A
	【重点施策②】 読書活動支援機能の充実	①児童図書研究書・参考書購入額【円】	210,000	373,849	178 A
		②子ども読書ボランティア指導者派遣回数【回】	14	4	29 E
【目指す図書館像③】 県民の課題解決のための図書館	【重点施策①】 課題解決支援機能の充実	①パスファインダー作成件数【件】	12	12	100 A
		②テーマによる展示実施回数【回】	30	36	120 A
		③利用者満足度(目的の情報・資料の入手)【5段階評価】	4.2	4.2	100 A

(評価結果等)

運営評価の結果、9つの評価指標のうち8つの指標については、目標を達成し、又は概ね達成することができたが、1つの指標については目標の一部しか達成できなかった。
評価が「E」となった「子ども読書ボランティア指導者派遣回数」については、市町や関係機関等への事業のPRに努め、派遣回数の増加を図ることとする。

※ 評価は、A・B・C・D・Eの5段階評価とし、各レベルを下記のとおりとした。原則として、年度当初に設定した数値目標の達成率で判断した。

評価A：目標を達成した（100%以上）

評価B：概ね目標を達成した（80%以上100%未満）

評価C：目標をある程度達成した（60%以上80%未満）

評価D：目標をあまり達成できなかった（40%以上60%未満）

評価E：目標を達成できなかった（40%未満）

3 県内公共図書館・公民館図書室

(1) 図書館

(県立1・市立40・町立13 計54)

図書館名	所在地	電話番号 FAX番号	開館時間	休館日
栃木県立図書館	〒320-0027 宇都宮市塙田1-3-23	028-622-5111 028-624-7855	9:00 ~ 19:00 土日祝 9:00 ~ 17:00	月曜日・第4木曜日・年・特
宇都宮市立 中央図書館	〒320-0845 宇都宮市明保野町7-57	028-636-0231 028-639-0740	9:30 ~ 19:00	金曜日・第3火曜日・年・特
宇都宮市立東図書館	〒321-0968 宇都宮市中今泉3-5-1	028-638-5614 028-638-5791	9:30 ~ 19:00	月曜日・第3木曜日・年・特
宇都宮市立南図書館	〒321-0121 宇都宮市雀宮町56-1	028-653-7609 028-653-7619	9:30 ~ 20:00	月曜日・第3木曜日・年・特
宇都宮市立 上河内図書館	〒321-0414 宇都宮市中里町182-1	028-674-1123 028-674-1120	9:30 ~ 19:00	月曜日・第3木曜日・年・特
宇都宮市立 河内図書館	〒329-1105 宇都宮市中岡本町3397	028-673-6782 028-673-6783	火～金、8月の全日 9:30 ~ 20:00 土日祝(8月を除く) 9:30 ~ 19:00	月曜日(8月を除く) ・第3木曜日・年・特
足利市立図書館	〒326-0801 足利市有楽町832	0284-41-8881 0284-44-3200	9:00 ~ 19:00 土日祝 9:00 ~ 17:00	月曜日・第4木曜日・年・特
栃木市栃木図書館	〒328-0035 栃木市旭町12-2	0282-22-3542 0282-22-1784	9:00 ~ 19:30	金曜日・年・特
栃木市大平図書館	〒329-4403 栃木市大平町蔵井2026-6	0282-43-5234 0282-43-5273	9:00 ~ 19:30	月曜日・年・特
栃木市藤岡図書館	〒323-1104 栃木市藤岡町藤岡816-4	0282-62-4889 0282-61-1072	9:00 ~ 19:30	月曜日・年・特
栃木市都賀図書館	〒328-0103 栃木市都賀町原宿535	0282-28-0806 0282-28-0821	9:00 ~ 19:30	月曜日・年・特
栃木市図書館西方館	〒322-0692 栃木市西方町本城1	0282-92-2512 0282-92-2512	9:00 ~ 19:30	月曜日・年・特
栃木市図書館岩舟館	〒329-4307 栃木市岩舟町静2292-1	0282-54-1900 0282-54-1901	9:00 ~ 19:30	月曜日・年・特
佐野市立図書館	〒327-0012 佐野市大藏町2977	0283-22-1833 0283-22-1844	9:00 ~ 19:00	月曜日(8月を除く)・年・特
佐野市立田沼図書館	〒327-0317 佐野市田沼町910-5	0283-61-1136 0283-62-8635	9:00 ~ 18:00	火曜日(8月を除く)・年・特
佐野市立葛生図書館	〒327-0595 佐野市葛生東1-11-8	0283-86-3416 0283-86-3553	9:00 ~ 18:00	月曜日(8月を除く)・年・特
鹿沼市立図書館	〒322-0031 鹿沼市睦町287-14	0289-64-9523 0289-63-1660	9:30 ~ 19:00 土日祝 9:30 ~ 18:00	月曜日・祝の翌日・第3木曜日・年・特
鹿沼市立図書館 東分館	〒322-0028 鹿沼市栄町3-40-17	0289-63-4646 0289-63-4946	9:00 ~ 19:00	月曜日・年・特
鹿沼市立図書館 栗野館	〒322-0305 鹿沼市口栗野661	0289-85-2259 0289-85-3525	9:30 ~ 18:00	月曜日・祝の翌日・第3木曜日・年・特
日光市立今市図書館	〒321-1266 日光市中央町29-1	0288-22-6216 0288-22-7337	4~9月 9:00 ~ 19:00 10~3月 9:00 ~ 18:00	月曜日・年・特
日光市立日光図書館	〒321-1492 日光市御幸町4-1 日光市日光庁舎内	0288-53-5777 0288-25-6116	9:00 ~ 18:00	月曜日・年・特
日光市立藤原図書館	〒321-2522 日光市鬼怒川温泉大原1404-1	0288-76-1203 0288-76-3097	9:00 ~ 18:00	火曜日・年・特
小山市立中央図書館	〒323-0807 小山市城東1-19-40	0285-21-0753 0285-21-0755	9:00 ~ 19:00	月曜日・第4木曜日・年・特
小山市立中央図書館 小山分館	〒323-0023 小山市中央町1-1-1 中央市民会館2階	0285-22-9575 0285-22-9574	9:00 ~ 18:00	月曜日・祝・第4木曜日・年・特
小山市立中央図書館 間々田分館	〒329-0205 小山市間々田1960-1 間々田市民交流センター内	0285-41-6230 0285-41-6230	9:00 ~ 18:00	月曜日・祝・第4木曜日・年・特
小山市立中央図書館 桑分館	〒323-0012 小山市羽川858-1 桑市民交流センター内	0285-22-4544 0285-22-4544	9:00 ~ 18:00	月曜日・祝・第4木曜日・年・特
真岡市立図書館	〒321-4325 真岡市田町1341-1	0285-84-6151 0285-83-6199	9:00 ~ 20:00 土日祝 9:00 ~ 18:00	月曜日・年・特
真岡市立二宮図書館	〒321-4507 真岡市石島893-15	0285-74-0286 -	9:00 ~ 20:00 土日祝 9:00 ~ 18:00	月曜日・年・特
大田原市立 大田原図書館	〒324-0056 大田原市中央1-3-15 トヨトヨ大田原4階	0287-23-4560 0287-23-0670	9:00 ~ 19:00	第1、第3月曜日・第3金曜日・年・特
大田原市立 黒羽図書館	〒324-0235 大田原市堀之内656-1 ピアートホール内	0287-59-0855 0287-59-0858	9:30 ~ 18:30 土日祝 9:30 ~ 17:30	第2、第4月曜日・第3金曜日・年・特

休館日の略号 祝:祝祭日 年:年末年始 特:特別整理期間

図書館名	所在地	電話番号 FAX番号	開館時間	休館日
矢板市立図書館	〒329-2165 矢板市矢板59-2	0287-43-5661 0287-43-5641	9:00 ~ 20:00	月曜日・年・特
那須塩原市 西那須野図書館	〒329-2725 那須塩原市あたご町2-3	0287-36-6001 0287-37-5370	9:30 ~ 19:00 土日 9:30 ~ 18:00	第2、第4月曜日・年・特
那須塩原市 黒磯図書館	〒325-0061 那須塩原市末広町53-43	0287-63-9031 0287-60-1161	9:30 ~ 19:00 土日 9:30 ~ 18:00	第1、第3月曜日・年・特
那須塩原市 塩原図書館	〒329-2801 那須塩原市関谷1266-4 ハロー・プラザ内	0287-48-7521 0287-48-7522	9:30 ~ 19:00 土日 9:30 ~ 18:00	第1、第3月曜日・年・特
さくら市氏家図書館	〒329-1312 さくら市櫻野1321	028-682-9889 028-681-0082	9:00 ~ 19:00	金曜日・年・特
さくら市喜連川図書館	〒329-1412 さくら市喜連川4397-1	028-686-7111 028-686-7113	9:00 ~ 19:00	月曜日・年・特
那須烏山市立 南那須図書館	〒321-0526 那須烏山市田野倉65-1	0287-88-2748 0287-88-0204	9:30 ~ 19:00	月曜日・年
那須烏山市立 烏山図書館	〒321-0621 那須烏山市中央1-18-39	0287-82-3062 0287-82-7566	9:30 ~ 19:00	月曜日・年
下野市立石橋図書館	〒329-0519 下野市大松山1-7-3	0285-52-1136 0285-52-1169	9:00 ~ 19:00	金曜日・年・特
下野市立 国分寺図書館	〒329-0413 下野市駅東3-1-19	0285-44-3399 0285-44-4710	9:00 ~ 19:00	月曜日・年・特
下野市立 南河内図書館	〒329-0425 下野市田中681-1	0285-48-2395 0285-37-8331	9:00 ~ 19:00	月曜日・祝・年・特
上三川町立図書館	〒329-0611 上三川町上三川5040	0285-56-7825 0285-56-7826	4~9月 9:30 ~ 19:00 10~3月 9:30 ~ 18:30	月曜日・年・特 ※7/17~8/28の月曜日は開館(図書整理日除く)
ふみの森もてぎ図書館	〒321-3531 茂木町茂木1720-1	0285-64-1023 0285-63-3024	9:00 ~ 19:00 土日祝 9:00 ~ 18:00	月曜日・年
市貝町立図書館	〒321-3423 市貝町市塙147	0285-68-4380 0285-68-4381	9:30 ~ 19:00 7~8月 9:00 ~ 19:00	月曜日・月末・年・特
芳賀町図書館	〒321-3307 芳賀町祖母井南1-1-1	028-677-2525 028-677-2886	9:30 ~ 19:00 土日祝 9:00 ~ 18:00	月曜日・月末・年・特
壬生町立図書館	〒321-0225 壬生町本丸1-8-33	0282-82-8543 0282-82-8560	9:00 ~ 19:00	月曜日・年・特 ※夏休み期間中は休館日なし
野木町立図書館	〒329-0111 野木町丸林234-2	0280-57-2811 0280-57-2812	9:30 ~ 18:00	月曜日・最終金曜日・年・特
塩谷町図書館	〒329-2441 塩谷町船生989-1	0287-48-7503 0287-48-7504	4~11月 9:00 ~ 19:00 12~3月 9:00 ~ 18:00 土日 9:00 ~ 17:00	月曜日・第3日曜日・祝・年
高根沢町図書館	〒329-1233 高根沢町宝積寺1220-2	028-675-6531 028-675-6530	9:00 ~ 19:00	月曜日・年・特
高根沢町図書館 仁井田分館	〒329-1206 高根沢町平田2012-2	028-676-3155 028-676-3156	9:00 ~ 18:00	月曜日・年・特
高根沢町図書館 上高根沢分館	〒329-1224 高根沢町上高根沢2180	028-680-1770 028-680-1780	9:00 ~ 18:00	月曜日・年・特
那須町立図書館	〒329-3215 那須町寺子乙3968	0287-72-5840 0287-72-5954	9:00 ~ 19:00	月曜日・年・特
那珂川町馬頭図書館	〒324-0613 那珂川町馬頭551-1	0287-92-5015 0287-92-5043	9:00 ~ 19:00	月曜日・年・特
那珂川町小川図書館	〒324-0501 那珂川町小川2785	0287-96-2335 0287-96-7051	9:00 ~ 19:00	金曜日・年・特

休館日の略号 祝:祝祭日 年:年末年始 特:特別整理期間

(2) 公民館図書室

(町立1)

公民館名	所在地	電話番号 FAX番号	開館時間	休館日
益子町中央公民館	〒321-4217 益子町益子3667-3	0285-72-3101 0285-72-3110	9:00 ~ 20:00 土日祝 9:00 ~ 17:00	月曜日・年

休館日の略号 祝:祝祭日 年:年末年始 特:特別整理期間

※1 平成30年4月現在の各館室のホームページ掲載内容等を参照し作成した。

※2 休館日が祝日と重なった場合の休館日の設定は各館室により異なる。

※3 年度途中に開館時間・休館日等が変更される場合や臨時休館となる場合がある。

統計

平成30(2018)年3月31日現在
(平成29年度)

平成29年度日数：365日 開館日数：286日

統計 目次

1 所蔵統計	
(1) 図書館所蔵資料	統－1
(2) 分類別図書統計	統－2
2 利用統計	
(1) 入館者数	統－3
(2) 登録者数	統－3
(3) 貸出数と利用数	統－4
(4) 調査相談の状況	統－5
(5) コピー・閲覧サービスの利用状況	統－5
(6) インターネット等の検索利用状況	統－6
3 図書館間相互協力統計	
(1) 県内の図書館との協力	統－7
(2) 県外の図書館との協力	統－8
4 地域資料統計	
(1) 地域資料（図書資料）の所蔵構成（分類）	統－9
(2) 地域資料の利用状況	統－9

1 所蔵統計

(1) 図書館所蔵資料

	図書資料 (冊)				計	逐次刊行物(種)			
	一般書	児童書	地域資料			雑誌	年鑑 白書類	新聞	計
現在所蔵数	597,806	57,554	87,170	742,530	(うち館外用 127,189)	1,180	304	*68	1,552
年間受入数	7,221	621	2,595	10,437		20	4	0	24
購 入	5,250	557	309	6,116		0	0	0	0
寄 贈	1,971	64	2,286	4,321		20	4	0	24
除 籍 数	108	20	106	234		0	0	0	0
休 刊 等					△ 5	△ 2	0	0	△ 7
年間増加数	7,113	601	2,489	10,203		15	2	0	17
前年度末所蔵数	590,693	56,953	84,681	732,327		1,165	302	68	1,535
対前年比(%)	101.2	101.1	102.9	101.4		101.3	100.7	100.0	101.1

※現在所蔵数のうち、洋書は3,594冊である。

*新聞の内訳（本紙42、縮刷版6、マイクロフィルム版20）

	視聴覚資料						電子 出版物 (CD-ROM) (枚)	マイクロ フィルム (本)
	C D (点)	レコード (点)	D V D (点)	ビデオ テープ (本)	音楽 テープ (本)	楽譜 (冊)		
現在所蔵数	9,226	39,528	523	988	505	1,869	52,639	1,122
年間受入数	126	0	149	0	0	11	286	204
購 入	121	0	1	0	0	3	125	41
寄 贈	5	0	148	0	0	8	161	163
除 籍 数	10	0	0	1	0	1	12	0
年間増加数	116	0	149	-1	0	10	274	204
前年度末所蔵数	9,110	39,528	374	989	505	1,859	52,365	918
対前年比(%)	101.3	100.0	139.8	99.9	100.0	100.5	100.5	122.2
現在所蔵数の うち地域資料	53	86	51	249	0	0	439	132
								1,790

(2) 分類別図書統計 (単位：冊)

分類	種別	一般用	児童用	計	前年度計	対前年比 (%)
0	総記	53,602	1,260	54,862	53,721	102.1
1	哲学	28,875	452	29,327	28,982	101.2
2	歴史	67,129	2,873	70,002	69,197	101.2
3	社会科学	109,391	2,338	111,729	110,295	101.3
4	自然科学	33,976	5,520	39,496	38,897	101.5
5	技術	32,333	1,566	33,899	33,383	101.5
6	産業	24,258	785	25,043	24,777	101.1
7	芸術	49,650	16,224	65,874	65,026	101.3
8	言語	12,024	613	12,637	12,536	100.8
9	文学	186,568	25,923	212,491	210,832	100.8
T	地域資料	87,005	165	87,170	84,681	102.9
	計	684,811	57,719	742,530	732,327	101.4

※1 (1)表「図書資料」の「現在所蔵数」の内訳である。

※地域資料の分類別冊数は、統-9ページ4 (1)表に別掲している。

※児童用の「絵本」及び「紙芝居」は芸術に分類している。

2 利用統計

(1) 入館者数

区分 月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入館者数(人)	5,812	6,294	6,328	6,649	7,304	6,208	4,748	6,373	5,248	4,804	5,422	4,383	69,573
1日平均(人)	232.5	251.8	253.1	266.0	280.9	248.3	237.4	254.9	228.2	218.4	235.7	199.2	243.3
開館日数(日)	25	25	25	25	26	25	20	25	23	22	23	22	286
前年同月入館者数(人)	5,666	6,668	6,040	6,530	7,253	6,110	5,076	6,500	5,180	5,385	6,034	5,347	71,789

(2) 登録者数

※関係機関は、県内の公共図書館・公民館図書室を除く団体を示す。

ア 新規登録者数 (単位：人・件)

	性別 年齢	0～9歳	10～15歳	16～22歳	23～39歳	40～59歳	60歳以上	個人計	(うち 郵送 貸出者)	関係 機関	合計	一日 平均
平成29年度	男	16	38	113	172	140	87	566	(1)			
	女	10	45	168	183	134	49	589	(1)			
	計	26	83	281	355	274	136	1,155	(2)	1	1,156	4.0
前年度	男	17	42	102	175	166	90	592	(0)			
	女	16	40	180	223	144	46	649	(1)			
	計	33	82	282	398	310	136	1,241	(1)	1	1,242	4.4

イ 現在登録者総数 (単位：人・件)

	男	女	個人計	関係機関	総合計
登録者数	32,872	37,836	70,708	468	71,176
居住地別	宇都宮市	22,533	26,298	48,831	197
	宇都宮市以外	10,339	11,538	21,877	271
					49,028
					22,148

(3) 貸出数と利用数

※関係機関は、県内の公共図書館・公民館図書室を除く団体を示す。

ア 貸出数と利用数（視聴覚資料を含む）

区分		年齢	0～9歳	10～15歳	16～22歳	23～39歳	40～59歳	60歳以上	個人計	(うち郵送貸出者)	関係機関	合計	一日平均	前年比較
貸出利用人員 (人・団体)	平成29年度	男	164	203	477	2,162	4,697	6,425	14,128	(43)				
		女	137	100	650	1,778	2,161	1,947	6,773	(168)				
		計	301	303	1,127	3,940	6,858	8,372	20,901	(211)	570	21,471	75.1	98.7%
	前年度計		317	238	1,234	4,048	6,955	8,411	21,203	(187)	561	21,764	77.4	
貸出数 (点)	平成29年度		1,721	1,060	3,132	11,514	18,657	21,601	57,685	(394)	2,278	59,963	209.7	121.2%
	構成比		2.9%	1.8%	5.2%	19.2%	31.1%	36.0%	96.2%		3.8%	100.0%		
	前年度		1,091	651	2,715	9,484	16,042	17,290	47,273	(418)	2,214	49,487	173.6	

※うち身障者郵送貸出数： 211件、 394冊

イ 分類別貸出冊数（視聴覚資料を除く）「単位：冊」

種別	分類	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	産業	芸術	言語	文学	地域資料	合計	構成比
一般図書		7,951	1,857	4,226	6,141	3,035	2,114	1,045	2,603	477	10,565	2,178	42,192	77.9%
児童図書		29	45	116	159	260	84	62	4,885	47	2,167		7,854	14.5%
逐次刊行物		1,272	112	195	1,253	141	275	78	605	25	182		4,138	7.6%
計		9,252	2,014	4,537	7,553	3,436	2,473	1,185	8,093	549	12,914	2,178	54,184	100.0%
構成比		17.1%	3.7%	8.4%	13.9%	6.3%	4.6%	2.2%	14.9%	1.0%	23.8%	4.0%	100.0%	
前年度計		6,475	2,028	3,631	5,658	3,362	2,281	1,244	5,620	516	9,268	1,975	42,058	

(逐次刊行物とは、雑誌・年鑑・白書類を示す。)

※分類別貸出冊数合計のうち、洋書は91冊である。

ウ 視聴覚資料利用（単位：点）

	貸出									館内鑑賞件数		レフランス 件数	
	CD	レコード	DVD	ビデオ テープ	電子 出版物 (CD- ROM)	音楽 テープ	楽譜	付属	合計	鑑賞室	鑑賞 ブース		
平成29年度	5,109	213	110	10	4	0	300	33	5,779	122	154	276	169
前年度	6,754	175	135	4	0	10	294	57	7,429	141	155	296	150

エ 各室利用状況 (単位：人)

	学習室	読書活動支援室
平成29年度	3,825	3,487
前年度	3,904	3,765

オ 資料の予約 (単位：件)

	予約総数	左のうち個人	左のうち図書館
平成29年度	15,352	7,128	8,224
前年度	15,425	7,159	8,266

※上記のうちインターネットによる予約件数は統-6^{ページ} (6) オ表に掲載

(4) 調査相談の状況 (単位：件)

種別	方法別	口頭	電話 ・ FAX	メール	文書	計 (件数)	一日平均	計のうち、 本県の地域資料等 全般に係る調査件数
平成 29年度	所蔵・所在調査	4,550	363	21	0	4,934	17.3	1,231
	書誌・事項調査	2,395	610	212	12	3,229	11.3	1391
	合計	6,945	973	233	12	8,163	28.5	2,622
前年度	所蔵・所在調査	4,924	499	26	2	5,451	19.1	1,297
	書誌・事項調査	1,582	379	196	29	2,186	7.7	813
	合計	6,506	878	222	31	7,637	26.8	2,110

(5) コピー・閲覧サービスの利用状況 (単位：件)

	複 写								閲 覧 利 用					
	コ ピ 一		マイクロ フィルム		データベース		合 計		マイクロフィルム		貴重書データベース		その他データベース	
	件数	枚数	件数	枚数	件数	枚数	件数	枚数	件数	卷数	件数	分	件数	分
平成 29 年度	2,477	40,203	231	2,307	92	1,735	2,800	44,245	274	1,064	21	910	55	2,340
前 年 度	2,396	31,398	226	2,611	93	2,649	2,715	36,658	249	678	15	620	59	2,503

(6) インターネット等の検索利用状況

ア HPトップページアクセス状況（単位：件）

平成29年度	119,048
前年度	127,283

イ 資料検索件数（単位：件）

平成29年度	692,514	1日平均（1,897）
前年度	691,824	1日平均（1,895）

ウ 栃木県総合目録利用件数（単位：件）

	アクセス件数	検索件数
平成29年度	106,670	254,143
前年度	112,336	255,191

※検索対象館数 60館

エ 館内インターネット利用数（単位：人・分）

	利用人員(人)	利用時間(分)	1日平均人員、時間
平成29年度	889	40,617	3.1人、2時間22分
前年度	917	36,359	3.2人、2時間7分

オ 予約利用数（単位：件）

	予約総数	うち インターネット予約
平成29年度	15,352	12,566
前年度	15,425	12,525

※統-5^--(3) オ表の「予約総数」の再掲・内訳である。

カ 国立国会図書館デジタル資料閲覧状況（単位：件・分）

	利用件数	利用時間
平成29年度	47	40時間41分
前年度	48	56時間40分

キ オンラインデータベース閲覧状況（単位：件・分）

	利用件数	利用時間
平成29年度	23	18時間35分

※平成29年6月から閲覧利用を開始。

3 図書館間相互協力統計

(1) 県内の図書館との協力

ア 協力貸借・相談業務(平成29年度)

番号	図書館等名	図書館資料借受点数		当館借用 総数(点)	レファレンス 件数(件)
		借受総数(点)	うち当館からの 借受点数(点)		
1	宇都宮市立中央図書館	1,509	390	31	20
2	宇都宮市立東図書館	835	166	4	5
3	宇都宮市立南図書館	711	173	9	3
4	宇都宮市立上河内図書館	140	17	0	0
5	宇都宮市立河内図書館	255	34	3	0
6	足利市立図書館	1,190	413	35	2
7	栃木市栃木図書館	1,536	384	68	3
8	栃木市大平図書館	470	132	18	2
9	栃木市藤岡図書館	106	18	24	0
10	栃木市都賀図書館	168	28	11	0
11	栃木市図書館西方館	30	9	15	1
12	栃木市図書館岩舟館	46	10	12	0
13	佐野市立図書館	1,960	460	41	6
14	佐野市立田沼図書館	519	139	10	1
15	佐野市立葛生図書館	249	72	5	2
16	鹿沼市立図書館	1,326	225	48	5
17	鹿沼市立図書館東分館	934	155	11	
18	鹿沼市立図書館栗野館	352	30	17	0
19	日光市立今市図書館	1,261	321	27	4
20	日光市立日光図書館	604	252	4	1
21	日光市立藤原図書館	84	17	8	0
22	小山市立中央図書館	5,998	1,304	65	9
23	真岡市立図書館	1,809	284	67	4
24	大田原市立大田原図書館	1,280	208	36	3
25	矢板市立図書館	1,094	171	19	2
26	那須塩原市西那須野図書館	1,319	212		2
27	那須塩原市黒磯図書館	2,378	(3館) 105		3
28	那須塩原市塩原図書館	124			0
29	さくら市氏家図書館	760			0
30	さくら市喜連川図書館	345	76	11	1
31	那須烏山市立南那須図書館	661	230	14	4
32	那須烏山市立烏山図書館	442	86	0	2
33	下野市立石橋図書館	470	111	5	3
34	下野市立国分寺図書館	694	149	8	4
35	下野市立南河内図書館	264	57	11	1
36	上三川町立図書館	610	135	33	1
37	ふみの森もてぎ図書館	178	91	27	1
38	市貝町立図書館	496	156	26	2
39	芳賀町立図書館	231	44	21	0
40	壬生町立図書館	1,905	259	17	3
41	野木町立図書館	1,791	351	13	1
42	塩谷町立図書館	5	0	0	0
43	高根沢町立図書館	1,271	116	49	1
44	那須町立図書館	884	187	16	0
45	那珂川町馬頭図書館	519	138	12	1
46	那珂川町小川図書館	404	97	6	4
47	益子町中央公民館	447	164	0	1
48	とちぎ視聴覚障害者情報センター	57	4	0	0
計		40,721	8,887	976	108
参考： 平成28年度計		41,488	8,896	1,493	89
対前年度比 (%)		98.2	99.9	65.4	121.3

※レファレンス件数は、
統一5ページ(4表の「計(件数)」の内数。

	29年度計	前年度計	対前年度比 (%)
相互貸借 資料総数	41,697	42,981	97.0

協力車 巡回回数
249回

イ 地区別協力貸出数・相談件数

区分		地区	河内	上都賀	芳賀	下都賀	塩谷	那須	佐野足利	合 計	調査相談件数 (再掲)
平成29年度	図書資料(冊)	4,828	4,256	2,912	11,904	3,183	7,258	3,661	38,002	—	
	視聴覚資料(点)	265	305	249	1,574	292	753	257	3,695	—	
	計	5,093	4,561	3,161	13,478	3,475	8,011	3,918	41,697	108	
前年度	図書資料(冊)	5,320	4,285	2,459	11,285	3,286	8,075	3,753	38,463	—	
	視聴覚資料(点)	406	317	369	1,725	313	1,142	246	4,518	—	
	計	5,726	4,602	2,828	13,010	3,599	9,217	3,999	42,981	89	

※統-7ページ3(1)ア表の再掲 ア表の「借受総数」+「当館借用総数」がイ表の「合計」となる。

ウ 県立図書館貸借数 (単位: 冊・点)

区分		貸出点数	借受点数	総 数
平成29年度	図書資料(冊)	8,676	951	9,627
	視聴覚資料(点)	211	25	236
	計	8,887	976	9,863
前年度	図書資料(冊)	8,641	1,431	10,072
	視聴覚資料(点)	255	62	317
	計	8,896	1,493	10,389

※統-7ページ3(1)ア表の再掲

ア表の「うち当館からの借受点数」がウ表の「貸出点数」に、ア表の「当館借用総数」がウ表の「借受点数」に当たる。

(2) 県外の図書館との協力

ア 県外図書館間貸借数(単位: 冊)

	貸出冊数	借受冊数	合計冊数
平成29年度	475	173	648
前年度	419	178	597

※「貸出冊数」は、統-4ページ(3)ア表の「関係機関」の「貸出数」の内数である。

イ 国立国会図書館借受冊数(単位: 冊)

平成29年度	11
前年度	19

※当館が国立国会図書館から借り受けた図書の冊数を表す。

4 地域資料統計

(1) 地域資料（図書資料）の所蔵構成（分類）（単位：冊）

分類		種別	一般用	児童用	計	前年度計	対前年比 (%)	構成比 (%)
0	総記		8,185	0	8,185	7,966	102.7	9.4
1	哲学	学	1,411	4	1,415	1,384	102.2	1.6
2	歴史		15,435	4	15,439	15,095	102.3	17.7
3	社会科学		32,316	6	32,322	31,456	102.8	37.2
4	自然科学		3,497	24	3,521	3,367	104.6	4.0
5	技術	術	5,080	10	5,090	4,921	103.4	5.8
6	産業		9,722	7	9,729	9,460	102.8	11.2
7	芸術		5,053	9	5,062	4,721	107.2	5.8
8	言語		389	5	394	384	102.6	0.5
9	文学		5,917	96	6,013	5,927	101.5	6.8
計			87,005	165	87,170	84,681	102.9	100.0

※統-1ページ1(1)表、「図書資料」の「現在所蔵数」のうち「地域資料」の内訳である。

※児童用の「絵本」及び「紙芝居」は芸術に区分している。

(2) 地域資料の利用状況

ア 月別（単位：冊）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
平成29年度	180	200	202	163	244	188	143	186	222	135	181	134	2,178
前年度	144	170	226	108	160	143	139	221	176	209	150	129	1,975

※統-4ページ(3)イ表の「地域資料」の月別内訳である。

イ 分類別（単位：冊）

	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	産業	芸術	言語	文学	合計
平成29年度	120	112	1,098	220	70	91	217	168	2	80	2,178
構成比	5.5%	5.1%	50.4%	10.1%	3.2%	4.2%	10.0%	7.7%	0.1%	3.7%	100.0%
前年度	113	125	876	228	99	111	203	114	21	85	1,975

※統-4ページ(3)イ表の「地域資料」の分類別内訳である。

ウ 地域資料の協力貸出状況（単位：冊）

番号	図書館等名	当館からの地域資料借受点数(点)
1	宇都宮市立中央図書館	19
2	宇都宮市立東図書館	
3	宇都宮市立南図書館	3
4	宇都宮市立上河内図書館	
5	宇都宮市立河内図書館	
6	足利市立図書館	2
7	栃木市栃木図書館	10
8	栃木市大平図書館	1
9	栃木市藤岡図書館	
10	栃木市都賀図書館	1
11	栃木市図書館西方館	1
12	栃木市図書館岩舟館	1
13	佐野市立図書館	5
14	佐野市立田沼図書館	2
15	佐野市立葛生図書館	
16	鹿沼市立図書館	2
17	鹿沼市立図書館栗野館	
18	日光市立今市図書館	2
19	日光市立日光図書館	6
20	日光市立藤原図書館	
21	小山市立中央図書館	86
22	真岡市立図書館	10
23	大田原市立大田原図書館	4
24	矢板市立図書館	1
25	那須塩原市西那須野図書館	5
26	那須塩原市黒磯図書館	3
27	那須塩原市塩原図書館	2
28	さくら市氏家図書館	
29	さくら市喜連川図書館	4
30	那須烏山市立南那須図書館	
31	那須烏山市立烏山図書館	2
32	下野市立南河内図書館	1
33	下野市立石橋図書館	1
34	下野市立国分寺図書館	1
35	上三川町立図書館	2
36	ふみの森もてぎ図書館	1
37	市貝町立図書館	1
38	芳賀町図書館	10
39	壬生町立図書館	2
40	野木町立図書館	
41	塩谷町図書館	
42	高根沢町図書館	5
43	那須町立図書館	5
44	那珂川町馬頭図書館	4
45	那珂川町小川図書館	4
46	益子町中央公民館	
47	とちぎ視聴覚障害者情報センター	
計		209

※統-7ページ3(1)ア表の「うち当館からの借受点数」の内数で、地域資料の内訳である。

平成30(2018)年度

図書館の開館日

は休館日

30年(2018)

4	日	月	火	水	木	金	土
APR	1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14	
15	16	17	18	19	20	21	
22	23	24	25	26	27	28	
29	30						

5	日	月	火	水	木	金	土
MAY		1		2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12	
13	14	15	16	17	18	19	
20	21	22	23	24	25	26	
27	28	29	30	31			

6	日	月	火	水	木	金	土
JUN						1	2
3	4		5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16	
17	18	19	20	21	22	23	
24	25	26	27	28	29	30	

7	日	月	火	水	木	金	土
JUL	1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14	
15	16	17	18	19	20	21	
22	23	24	25	26	27	28	
29	30	31					

8	日	月	火	水	木	金	土
AUG		1	2	3	4		
5	6	7	8	9	10	11	
12	13	14	15	16	17	18	
19	20	21	22	23	24	25	
26	27	28	29	30	31		

9	日	月	火	水	木	金	土
SEP						1	
2	3		4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15	
16	17	18	19	20	21	22	
23	24	25	26	27	28	29	
30							

10	日	月	火	水	木	金	土
OCT	1	2	3	4	5	6	
7	8	9	10	11	12	13	
14	15	16	17	18	19	20	
21	22	23	24	25	26	27	
28	29	30	31				

11	日	月	火	水	木	金	土
NOV		1	2	3			
4	5	6	7	8	9	10	
11	12	13	14	15	16	17	
18	19	20	21	22	23	24	
25	26	27	28	29	30		

12	日	月	火	水	木	金	土
DEC		1					
2	3		4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15	
16	17	18	19	20	21	22	
23	24	25	26	27	28	29	
30	31						

31年(2019)

1	日	月	火	水	木	金	土
JAN	1	2	3	4	5		
6	7	8	9	10	11	12	
13	14	15	16	17	18	19	
20	21	22	23	24	25	26	
27	28	29	30	31			

2	日	月	火	水	木	金	土
FEB		1	2				
3	4	5	6	7	8	9	
10	11	12	13	14	15	16	
17	18	19	20	21	22	23	
24	25	26	27	28			

3	日	月	火	水	木	金	土
MAR		1	2				
3	4		5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16	
17	18	19	20	21	22	23	
24	25	26	27	28	29	30	
31							

利 用 時 間

一 般 閲 覧 貸 出	
平 日	9:00 ~ 19:00
土曜・日曜・祝日	9:00 ~ 17:00

休 館 日

1 月曜日

(祝・休日にあたる場合は翌日)

2 毎月の第4木曜日

(祝・休日にあたる場合は翌日)

3 年末年始

4 特別整理期間(年2回)

県民の図書館 (栃木県立図書館要覧2018)

平成30(2018)年6月発行

発行者 栃木県立図書館

館長 五十嵐 一彦

〒320-0027 宇都宮市塙田1-3-23

TEL 028-622-5111

FAX 028-624-7855

アドレス : <http://www.lib.pref.tochigi.lg.jp/>

E-mail : tochilib@lib.pref.tochigi.lg.jp

県立図書館周辺図



※自家用車で来館する方は、県庁地下駐車場をご利用ください。

県庁地下駐車場

平日 8:15~21:30 土日祝日 9:45~21:30

(ただし、平日・土日祝日とも入場は20時30分まで。)

2時間まで無料となります。

県庁の閉館日はご利用できません。

